

平成 22 年 度

予 算 の 概 要

東 広 島 市

目 次

平成22年度東広島市予算（案）の概要	1
第1 財政環境と予算編成	1
1 平成22年度の経済見通し	1
2 国の予算及び地方財政対策	1
3 平成22年度東広島市予算（案）	2
第2 予算（案）の概要	5
1 会計別予算の規模	5
2 一般会計歳入の款別内訳	6
3 一般会計歳出の款別内訳	8
4 一般会計歳出の性質別内訳	10
第3 主要事業の概要	12
1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくり	15
2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち —安心づくり—	20
3 環境と調和した生活しやすいまち —快適づくり—	32
4 交流が盛んなにぎわいのあるまち —活力づくり—	39
5 新たな発想を活かした自立と協働のまち —自立のまちづくり—	49
平成22年度東広島市水道事業会計予算（案）の概要	53

平成22年度東広島市予算（案）の概要

第1 財政環境と予算編成

1 平成22年度の経済見通し

わが国経済は、平成22年度においては、国の「明日の安心と成長のための緊急経済対策」や平成22年度予算に盛り込まれた家計を支援する施策等により、民間需要が底堅く推移するほか、世界経済の緩やかな回復が続くと期待されることから、緩やかに景気が回復していくと見込まれている。

一方で、1月の月例経済報告では、雇用情勢の一層の悪化や海外景気の下振れ懸念、デフレの影響など、景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要があるとしているなど、なお予断を許さない状況である。

平成22年度国内総生産（GDP）の成長率見込み：1.4%（実質）

【参考】平成21年度のGDPの実績見込み：△2.6%（実質）

国内総生産（GDP）の伸び率の推移 (単位：%)

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22
実質	(2.4) 1.6	(2.3) 1.9	(1.9) 2.0	(△3.7) 2.0	(△2.6) 0.0	1.4
名目	(1.0) 1.3	(1.6) 2.0	(1.0) 2.2	(△4.2) 2.1	(△4.3) 0.1	0.4

(注) () 書きは、実績 (H21は見込み) を示す。

2 国の予算及び地方財政対策

(1) 国の予算（一般会計）

平成22年度予算は、右肩上がりの経済成長の前提のもとでの旧来型の資源配分や行政手法を転換し、経済社会の構造や重視すべき価値を変え、国民生活に安心と活力をもたらすことを目標に、「コンクリートから人へ」を基本理念の柱に据え、子育て、雇用、環境、科学・技術を重点に、人の命を守る予算を確保するとして編成されている。また、平成21年度第2次補正予算と平成22年度予算を一体として切れ目なく執行することにより、景気が再び落ち込むことを回避し、着実に回復させるとともに、将来の安定的な成長につながる予算ともされている。

このほか、編成にあたっては、政治主導を徹底するほか、行政刷新会議による事業仕分けの実施など予算編成プロセスの透明化を図るなどして、既存の枠組みにとられない、思い切った予算の増額や、無駄の削減が行われている。

その結果、国の予算規模は、前年度比4.2%の伸びで過去最大となっており、そ

の特徴としては、公共事業関係費の18%の削減や社会保障関係費の10%の伸びなどが顕著となっているほか、地方に対しては、地方交付税交付金の大幅増が行われている。

国の予算規模（一般会計）： 92兆2,992億円（前年度比4.2%）

【参考】一般歳出（国債費、交付税等を除く。）の規模
53兆4,542億円（前年度比3.3%）

国の予算規模（一般会計）の伸率の推移（単位：%）

区 分	H17	H18	H19	H20	H21	H22
伸 率	0.1	△3.0	4.0	0.2	6.6	4.2

（2）地方財政対策

平成22年度の地方財政は、個人所得の大幅な減少や企業収益の急激な悪化等により、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が引き続き落ち込む一方で、社会保障関係経費の自然増や公債費が高い水準で推移すること等により、定数削減や人事院勧告に伴い給与関係経費が大幅に減少してもなお、財源不足が過去最大の規模に拡大するものと見込まれているが、地域に必要なサービスを確実に提供できるよう、地方財政の所要の財源を確保するとされている。

この方針のもと、地方財政計画の歳出に「地域活性化・雇用等臨時特例費」を計上するほか、財源不足対応のために、地方交付税総額や臨時財政対策債の増額を見込んでいる。

その結果、地方財政の歳入歳出規模は、前年度比でマイナスとなったものの、公債費等を除いた地方一般歳出では僅かではあるが増となるものと見込まれている。

地方財政計画の規模： 約82兆1,200億円（前年度比△0.5%）

【参考】地方一般歳出（公債費等を除く。）の規模
約66兆3,200億円（前年度比+0.2%）

地方財政計画の伸率の推移（単位：%）

区 分	H17	H18	H19	H20	H21	H22
伸 率	△1.1	△0.7	0.0	0.3	△1.0	△0.5

3 平成22年度東広島市予算（案）

（1）本市の財政環境

本市の主要な財政指標は、平成20年度は市税収入等の好調に支えられ、経常収支比率が84.8%、実質公債費比率が12.7%と、高い水準ではあるが、前年度に

比べ改善されてきた。しかしながら、基幹的収入である市税については、現下の厳しい景気や雇用情勢により、新年度においては大幅に落ち込むものと予想している。

今後、庁舎、土地区画整理、市民ホール等の大規模建設事業の本格的な事業化を控えている中、本年度の政策調整による財政見直しでは、向こう10年間、財政構造の硬直化が進むなど厳しい財政運営が続くものと見込んでいる。

このため、より実効性のある行財政改革に積極的に取り組むとともに、「選択と集中」の徹底による事業展開の効率化、市税を含めた自主財源確保の推進などに努めていく必要がある。

(2) 予算編成の基本的な考え方

平成22年度の予算編成は、「第四次東広島市総合計画」の5つの柱に沿ったまちづくりを引き続き、積極的に展開していくことを基本理念に、厳しい経済・雇用情勢などに対して、国・県の対策にも呼応しながら的確に対応するとともに、地域や市民のニーズの把握にも努め、施策の目的や必要性をより一層明確化するものとする。

また、市民が将来の東広島市に夢と希望を抱けるような魅力ある元気なまちづくりを推進するために、これまでの既成概念にとらわれない新たな発想や創意工夫による施策を展開していくため、「ひがしひろしま元気創造事業」を選定し推進していく。

これらの推進のためには、新たな行政改革を実行することとし、引き続き事務事業の見直しや経常経費の削減、行政コストの低減、受益者負担の適正化、税・使用料等の収納率向上対策などに取り組み、経費節減による歳出の削減や財源確保に努めるなど、簡素で効率的な行財政運営や公平・公正な行政推進を図っていく。

(3) 予算（案）の規模

一般会計の予算総額は、前年度当初予算に比べて5億300万円の減となり、平成19年度以降では初めてマイナスに転じたが、概ね前年度並みの予算規模としたものである。

一般会計予算の規模	： 687億6,700万円（前年度比0.7%減）
-----------	--------------------------

当初予算総額（一般会計）の伸率の推移 （単位：％）

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22
伸率	52.9	△2.1	3.3	1.3	4.8	△0.7

(4) 予算（案）の特徴

平成22年度は、**市民の暮らしの安全と安心の確保を最重要課題**とし、学校施設などの耐震化や浸水対策、消防体制の強化のほか、安心して出産ができる環境、防災情報をすばやく市民が受け取れる環境の整備などを推進することとしている。また、**地**

域の活性化を促進するため、雇用対策の推進や中小企業の技術開発支援、本市の豊かな農地・林地・漁場を保全していくための支援などを推進する。さらに、市民協働のまちづくりを推進するため、行政における行動の具体化や市民活動の支援などを確実に実行していくほか、将来を担う子どもたちを育てていくため、学校の元気応援や読書活動の推進、放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦など、教育・保育環境の向上を図っていく。また、市民の健康な暮らしを守るため、がん検診の自己負担の軽減や高齢者の予防接種への支援などに取り組んでいく。このほか、街路・交通結節点の整備推進や中心市街地における新たな住宅地整備の推進、市民の憩いの場としての公園施設の充実、太陽光エネルギーの活用による地球環境にやさしいまちづくりなども推進していくこととしている。

第2 予算（案）の概要
1 会計別予算の規模

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	増減額	増減率	
一 般 会 計	68,767,000	69,270,000	△ 503,000	△ 0.7	
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業	9,311	24,595	△ 15,284	△ 62.1
	公共下水道事業	7,030,244	8,607,334	△ 1,577,090	△ 18.3
	産業団地汚水処理施設事業	38,127	50,195	△ 12,068	△ 24.0
	農業集落排水事業	179,398	193,496	△ 14,098	△ 7.3
	ひがしひろしま墓園管理事業	22,751	22,832	△ 81	△ 0.4
	特定地域生活排水処理事業	11,732	11,747	△ 15	△ 0.1
	寺家地区土地区画整理事業	532,964	72,914	460,050	630.9
	国民健康保険	14,459,305	14,191,712	267,593	1.9
	(事業勘定)	14,392,024	14,123,145	268,879	1.9
	(直営診療施設勘定)	67,281	68,567	△ 1,286	△ 1.9
	後期高齢者医療	1,599,082	1,280,642	318,440	24.9
	老人保健	6,051	26,143	△ 20,092	△ 76.9
	介護保険	9,859,736	9,874,286	△ 14,550	△ 0.1
(保険事業勘定)	9,793,316	9,806,806	△ 13,490	△ 0.1	
(介護サービス事業勘定)	66,420	67,480	△ 1,060	△ 1.6	
計	33,748,701	34,355,896	△ 607,195	△ 1.8	
合 計	102,515,701	103,625,896	△ 1,110,195	△ 1.1	

(注) 水道事業会計及び財産区（管理会）特別会計は除く。

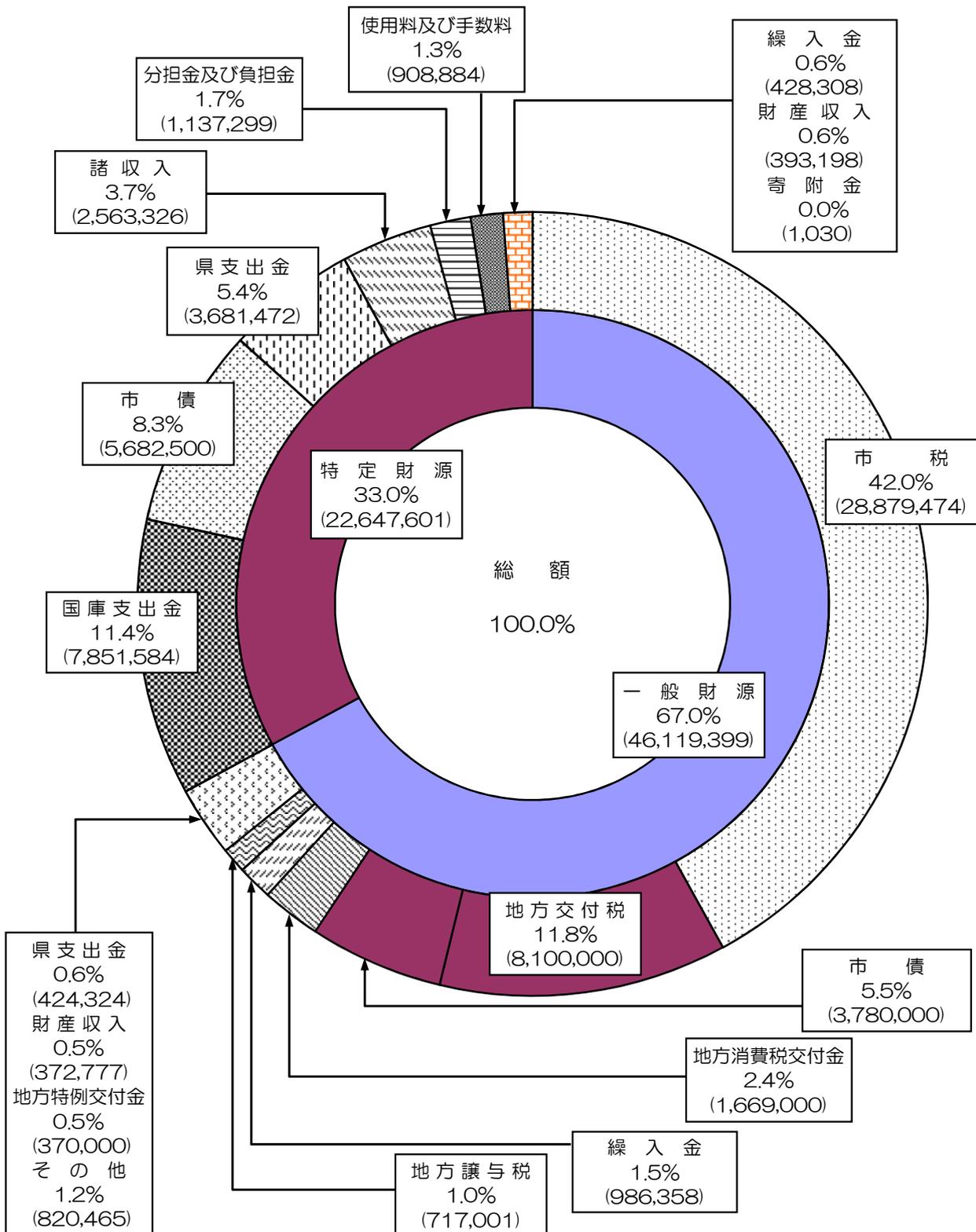
2 一般会計歳入の款別内訳

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度 予 算 額	構成比	平成21年度 予 算 額	構成比	対前年増減	
					増減額	増減率
市 税	28,879,474	42.0	29,720,157	42.9	△ 840,683	△ 2.8
地 方 譲 与 税	717,001	1.0	744,000	1.1	△ 26,999	△ 3.6
利 子 割 交 付 金	78,000	0.1	113,000	0.2	△ 35,000	△ 31.0
配 当 割 交 付 金	21,000	0.0	33,000	0.0	△ 12,000	△ 36.4
株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.0	11,000	0.0	△ 1,000	△ 9.1
地方消費税交付金	1,669,000	2.4	1,855,000	2.7	△ 186,000	△ 10.0
ゴルフ場利用税交付金	166,000	0.2	169,000	0.2	△ 3,000	△ 1.8
自動車取得税交付金	248,000	0.4	283,000	0.4	△ 35,000	△ 12.4
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
地方特例交付金	370,000	0.5	341,000	0.5	29,000	8.5
地 方 交 付 税	8,100,000	11.8	8,510,000	12.3	△ 410,000	△ 4.8
(普通交付税)	(7,170,000)	(10.4)	(7,580,000)	(11.0)	(△410,000)	(△5.4)
(特別交付税)	(930,000)	(1.4)	(930,000)	(1.3)	(0)	(0.0)
交通安全対策特別交付金	35,000	0.1	35,000	0.1	0	0.0
分担金及び負担金	1,137,299	1.7	1,139,626	1.6	△ 2,327	△ 0.2
使用料及び手数料	1,003,016	1.5	1,162,587	1.7	△ 159,571	△ 13.7
国 庫 支 出 金	7,851,584	11.4	5,635,266	8.1	2,216,318	39.3
県 支 出 金	4,105,796	6.0	3,567,503	5.1	538,293	15.1
財 産 収 入	765,975	1.1	416,546	0.6	349,429	83.9
寄 附 金	1,030	0.0	1,530	0.0	△ 500	△ 32.7
繰 入 金	1,414,666	2.1	2,737,559	4.0	△ 1,322,893	△ 48.3
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	2,631,658	3.8	3,376,025	4.9	△ 744,367	△ 22.0
市 債	9,462,500	13.8	9,319,200	13.5	143,300	1.5
(臨時財政対策債除く)	(5,682,500)	(8.3)	(7,109,200)	(10.3)	(△1,426,700)	(△20.1)
合 計	68,767,000	100.0	69,270,000	100.0	△ 503,000	△ 0.7

歳入予算款別構成図

(単位：千円)



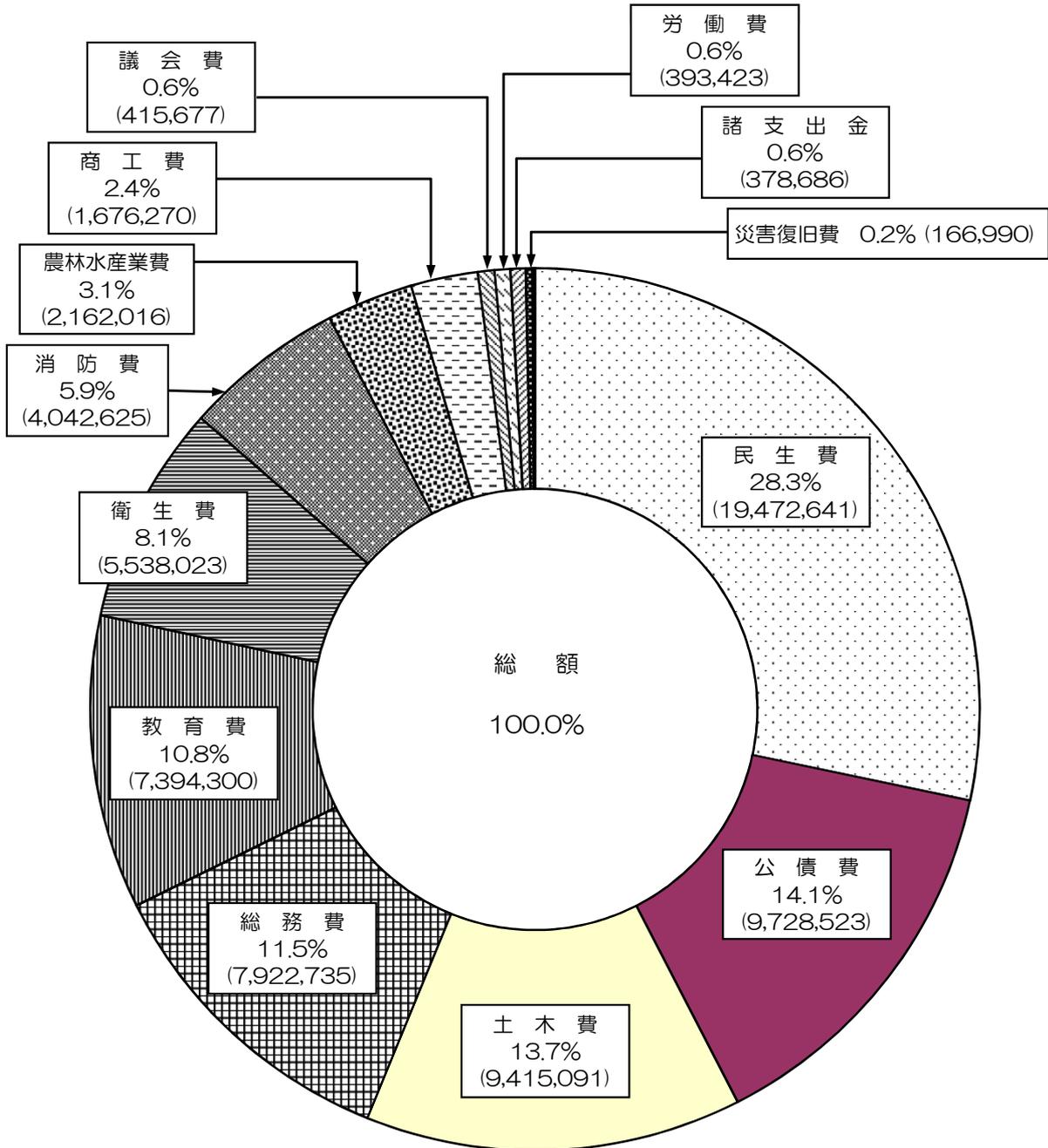
3 一般会計歳出の款別内訳

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度 予 算 額	構 成 比	平成21年度 予 算 額	構 成 比	対前年増減	
					増減額	増減率
議 会 費	415,677	0.6	413,115	0.6	2,562	0.6
総 務 費	7,922,735	11.5	9,074,603	13.1	△ 1,151,868	△ 12.7
民 生 費	19,472,641	28.3	16,559,772	23.9	2,912,869	17.6
衛 生 費	5,538,023	8.1	3,774,893	5.5	1,763,130	46.7
労 働 費	393,423	0.6	299,601	0.4	93,822	31.3
農 林 水 産 業 費	2,162,016	3.1	2,286,921	3.3	△ 124,905	△ 5.5
商 工 費	1,676,270	2.4	1,785,292	2.6	△ 109,022	△ 6.1
土 木 費	9,415,091	13.7	10,895,233	15.7	△ 1,480,142	△ 13.6
消 防 費	4,042,625	5.9	3,007,639	4.3	1,034,986	34.4
教 育 費	7,394,300	10.8	8,989,235	13.0	△ 1,594,935	△ 17.7
災 害 復 旧 費	166,990	0.2	161,658	0.2	5,332	3.3
公 債 費	9,728,523	14.1	11,423,629	16.5	△ 1,695,106	△ 14.8
諸 支 出 金	378,686	0.6	538,409	0.8	△ 159,723	△ 29.7
予 備 費	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
合 計	68,767,000	100.0	69,270,000	100.0	△ 503,000	△ 0.7

歳出予算款別構成図

(単位：千円)



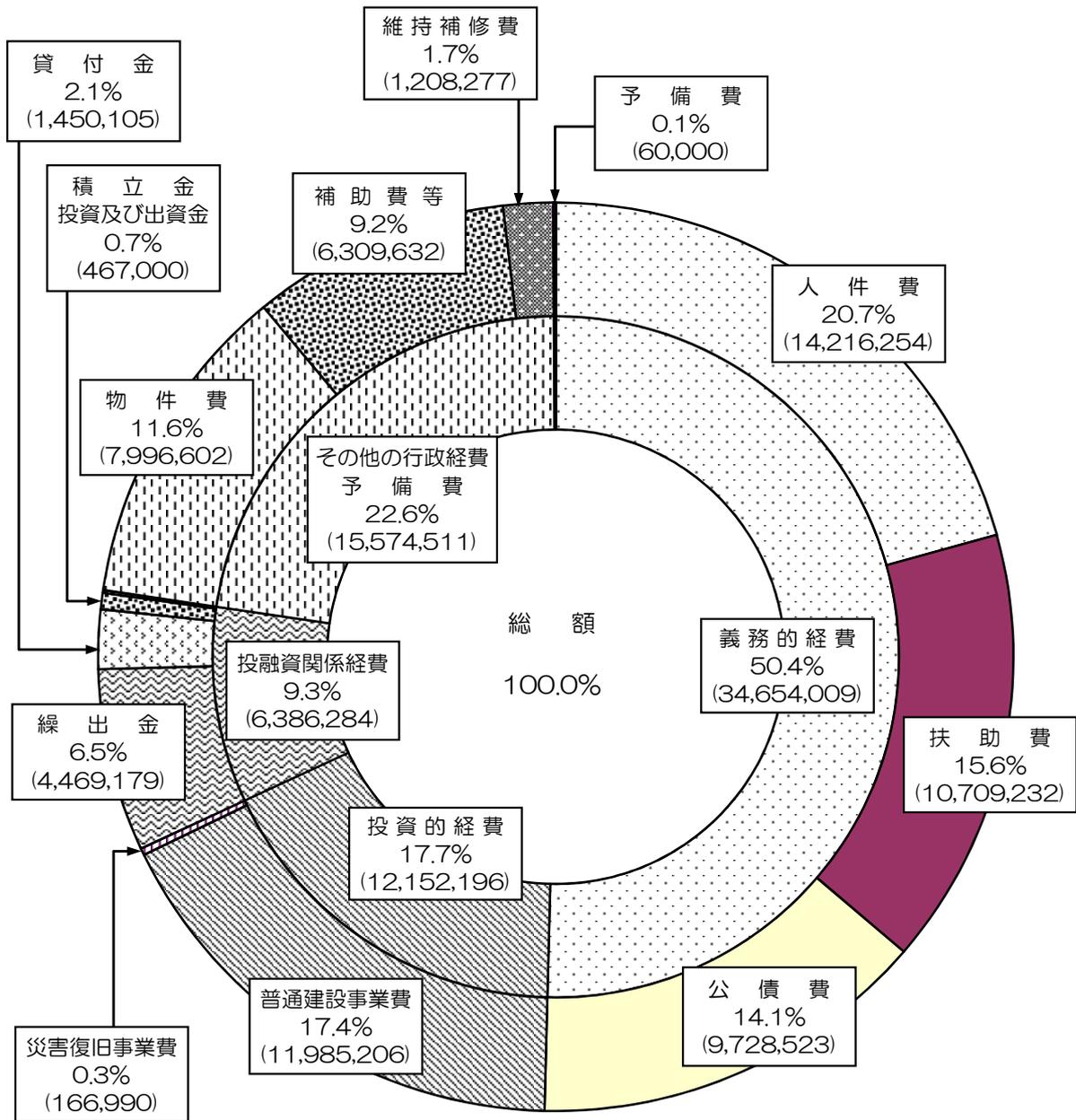
4 一般会計歳出の性質別内訳

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度 予 算 額	構 成 比	平成21年度 予 算 額	構 成 比	対前年増減	
					増減額	増減率
人 件 費	14,216,254	20.7	14,129,407	20.4	86,847	0.6
扶 助 費	10,709,232	15.6	7,705,034	11.1	3,004,198	39.0
公 債 費	9,728,523	14.1	11,423,629	16.5	△ 1,695,106	△ 14.8
義務的経費計	34,654,009	50.4	33,258,070	48.0	1,395,939	4.2
普通建設事業費	11,985,206	17.4	13,665,544	19.7	△ 1,680,338	△ 12.3
災害復旧事業費	166,990	0.3	161,658	0.3	5,332	3.3
投資的経費計	12,152,196	17.7	13,827,202	20.0	△ 1,675,006	△ 12.1
積 立 金	402,000	0.6	787,823	1.2	△ 385,823	△ 49.0
投資及び出資金	65,000	0.1	25,000	0.0	40,000	160.0
貸 付 金	1,450,105	2.1	1,450,194	2.1	△ 89	△ 0.0
公 共 下 水 道	1,608,547	2.3	1,543,786	2.2	64,761	4.2
土 地 区 画 整 理	35,686	0.1	24,114	0.0	11,572	48.0
国 民 健 康 保 険	853,798	1.2	916,798	1.3	△ 63,000	△ 6.9
老 人 保 健	733	0.0	2,555	0.0	△ 1,822	△ 71.3
後期高齢者医療	334,756	0.5	283,868	0.4	50,888	17.9
介 護 保 険	1,499,876	2.2	1,577,992	2.3	△ 78,116	△ 5.0
集 落 排 水 等	135,783	0.2	102,364	0.2	33,419	32.6
繰 出 金 計	4,469,179	6.5	4,451,477	6.4	17,702	0.4
投融資関係経費計	6,386,284	9.3	6,714,494	9.7	△ 328,210	△ 4.9
物 件 費	7,996,602	11.6	8,664,041	12.5	△ 667,439	△ 7.7
維 持 補 修 費	1,208,277	1.7	1,669,286	2.4	△ 461,009	△ 27.6
補 助 費 等	6,309,632	9.2	5,076,907	7.3	1,232,725	24.3
その他の行政経費計	15,514,511	22.5	15,410,234	22.2	104,277	0.7
予 備 費	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
合 計	68,767,000	100.0	69,270,000	100.0	△ 503,000	△ 0.7

歳出予算性質別構成図

(単位：千円)



第3 主要事業の概要

■主要事業一覧（目次）

1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
新しい時代を担う子どもたちを育むまち	学校の元気応援	継続	85,582	15
	学校における読書活動の充実	継続	48,490	15
	小学校におけるキャリア教育の推進【元気創造】	新規	670	16
	小学校統合の推進	継続	11,935	16
	小中学校施設の耐震化	継続	921,535	17
	中学校の新設	継続	1,083,767	18
	青少年サミットの開催【元気創造】	新規	618	18
	放課後子ども教室の拡充	継続	7,220	19

2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち ー安心づくりー

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①安心して子どもを生み、育てられるまち	児童虐待予防講座の開催	新規	333	20
	産前・産後家事育児支援ヘルパーの派遣	新規	2,622	20
	子ども手当の支給	新規	3,622,882	21
	公立保育所の民営化	継続	226,762	21
	認定こども園施設の整備	新規	152,947	22
	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	継続	13,800	22
	②安心して健康に暮らせる支えあいのまち	健康増進計画の策定	新規	3,993
肺炎球菌予防接種の支援		新規	4,962	23
がん検診の充実		継続	65,534	24
地域周産期母子医療センターの整備		継続	978,580	24
在日外国人福祉給付金の支給		新規	3,348	25
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち	J-ALERTメール配信システムの導入	新規	1,001	25
	地震防災マップの作成	新規	2,058	26
	土砂災害危険度情報システムの導入	新規	934	26
	屋外火災警報装置の設置支援	新規	604	27
	大芝大橋保全計画の策定	新規	998	27
	公共施設の耐震診断	継続	26,398	28
	中心市街地における浸水改善	継続	849,860	28
	高潮対策の推進	継続	95,919	29
	橋梁長期保全の推進	継続	65,075	29
	新消防庁舎の建設	継続	1,425,514	30
	消防力の調査	新規	4,725	30
暴走族等の追放運動の推進	継続	370	31	

3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①魅力ある住環境の整ったまち	寺家新駅周辺市街地の整備	継続	1,025,900	32
	都市公園の整備	継続	67,047	32
	公園施設長寿命化計画の策定	新規	24,000	33
	公営住宅における民間住宅の活用	新規	9,630	33

3 環境と調和した生活しやすいまち —快適づくり—

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
②だれもが移動しやすいまち	街路の整備	継続	652,833	34
	交通結節点の改善	継続	107,200	34
	地域公共交通の導入促進	継続	47,668	35
③環境にやさしいまち	環境基本計画の策定	継続	3,555	35
	温暖化対策地域協議会の設立	新規	600	36
	太陽光発電・省エネ住宅への支援	継続	26,500	36
④東広島らしさを継承し、創造できるまち	音楽のまちづくりの推進	継続	11,705	37
	美術館機能のあり方検討【元気創造】	新規	1,000	37
	景観形成の推進	継続	10,050	38

4 交流が盛んなにぎわいのあるまち —活力づくり—

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち	集落法人の設立支援	継続	24,000	39
	農業生産法人の育成	継続	19,500	39
	市民農園の開設支援	新規	2,000	40
	耕作放棄地解消活動への支援	新規	1,000	40
	農業外企業参入への支援	新規	30,000	41
	地域農産物直売所設置への支援【元気創造】	新規	2,000	41
	担い手育成農業機械整備への支援【元気創造】	新規	12,000	42
	畜産防疫対策への支援	新規	712	42
	有害鳥獣緊急特別対策【元気創造】	新規	10,481	43
	三津湾の漁場再生	新規	2,100	43
	自動車技術開発への支援	新規	9,000	44
	企業誘致の促進	継続	159,166	44
	緊急雇用対策事業の拡充	継続	141,598	45
	就職・再就職への支援	新規	3,253	46
②大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち	ものづくり開発系人材定着事業への支援	新規	1,800	46
③にぎわいのある拠点のあるまち	市役所新庁舎の建設	継続	124,300	47
	市民ホールの建設	継続	13,926	47
④交流が活発なまち	東広島市シティセールス戦略プランの策定【元気創造】	新規	7,652	48
	観光力の創造【元気創造】	新規	3,000	48

5 新たな発想を活かした自立と協働のまち —自立のまちづくり—

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①市民と行政のパートナーシップづくり	市民協働のまちづくり行動計画の推進	継続	24,231	49
	情報通信基盤の整備	継続	203,973	50
②信頼される行政経営	第4次行政改革への取り組み	新規	1,881	50
	市有建物営繕基本計画の策定	新規	38,600	51
	納税案内センターの設置	新規	10,931	51
	事務事業評価の実施	新規	735	52

※主要事業の概要説明欄（15頁から52頁まで）の注意事項

1 掲載事業の選定について

東広島市が取り組む主要事業のうち、平成22年度において新規の取り組みや制度の拡充などが行われる事業を、第四次東広島市総合計画の柱に基づいて掲載しています。

2 事業名の前に付いている略称について

【新規】・・・平成22年度新規事業

【元気創造】・・・ひがしひろしま元気創造事業

3 H22年度予算額欄の枠外にある※（注釈）について

- ・主要事業に対応する「予算に関する説明書」の事務事業名と予算額を記載しています。
- ・括弧内の金額の記載方法は、（主要事業に係る予算額／予算に関する説明書の事務事業の予算額）としています。

1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー
新しい時代を担う子どもたちを育むまち

事業名	学校の元気応援	担当課	学校教育部指導課														
<p>1 事業の目的 新学校教育レベルアッププランに基づいて学校の元気応援につながる事業を継続して実施することにより、幼稚園及び小中学校の学校力と教師力を高め、県のリーディングエリアから日本のフロントランナーへと教育水準の向上を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)学校の魅力アップ推進 事業実施を希望する学校において魅力ある教育活動（図書館づくり、食育、学校環境づくり、伝統文化の継承）を展開し、その成果を市内小中学校へ広めます。 (2)小学校文化活動支援 音楽等の文化活動で中国・全国大会に出場する小学生を支援します。 (3)マスター講師派遣（5人） 優れた専門性を有する退職教員を非常勤講師に委嘱し、学校へ派遣します。 (4)学校教育支援員配置（小学校19人 中学校13人） 教員を補助する非常勤講師等を学校に配置し多様な課題（特別支援、生徒指導、指導要領）に対応します。 (5)活用力向上プログラム 知識・技能を活用して問題を解決する力である「活用力」を向上させるためのプログラムを推進します。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85,582</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>85,582</td> </tr> </tbody> </table> <p>※学校の元気応援事業（17,287千円／17,287千円） 小学校教育支援員配置事業（40,550千円／40,550千円） 中学校教育支援員配置事業（27,745千円／27,745千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	85,582				85,582
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
85,582				85,582													

事業名	学校における読書活動の充実	担当課	学校教育部指導課														
<p>1 事業の目的 読書活動推進員を配置し、学校図書館の蔵書を充実させることで、学校図書館の運営を円滑にすると同時に児童生徒が親しみやすい図書館としての環境を整え、読書活動の活性化を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)読書活動推進員の増員（8人→10人） 学校図書館の充実を図るために市内10中学校に読書活動推進員を配置し、図書館運営を円滑にするとともに、環境整備や図書館を活用した学習への支援と補助を行います。また、必要に応じて近隣小学校との連携を図ります。 配置校10校 [継続：西条中、向陽中、八本松中、高美が丘中、黒瀬中、福富中、河内中、安芸津中] 新規：高屋中、磯松中 (2)小中学校図書への充実 児童生徒のニーズに応えたり、読書意欲を高めるために、市内小中学校の図書館の蔵書の充実を図ります。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48,490</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>48,490</td> </tr> </tbody> </table> <p>※読書活動推進員配置事業（8,646千円／8,646千円） 学校図書システム管理運営事業（4,980千円／4,980千円） 小学校図書整備事業（12,686千円／12,686千円） 中学校図書整備事業（22,178千円／22,178千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	48,490				48,490
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
48,490				48,490													

(1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー)
(新しい時代を担う子どもたちを育むまち)

事業名	【新規・元気創造】小学校におけるキャリア教育の推進	担当課	学校教育部指導課														
<p>1 事業の目的 小学校に大学教授や専門的な分野の識見を有する人物を派遣することにより、児童がその人物の知識や技能の一端を知り、将来の仕事や学校で学ぶことの意味について考えます。また、その人のこれまでの生き方・考え方を聞くことにより、自己のよさに気づき、夢や希望を持ち実現に向けて努力しようとする意欲を育てます。</p> <p>2 事業の概要 [小学校キャリア教育スペシャル授業] 様々な分野で活躍する大学教授や専門的な分野の識見を有する人物を講師として招聘し、児童へ講話を行います。</p> <p>(1)対象講師 広島大学、近畿大学、広島国際大学教授 等 (2)実施校及び対象学年 市内小学校37校 第5・6学年の児童 (3)実施時期 平成22年6月～平成23年2月 (4)開催回数 各小学校1回 (質疑応答を含め2時間)</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>670</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>670</td> </tr> </tbody> </table> <p>※学校教育推進事業 (670千円/23,891千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	670				670
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
670				670													

事業名	小学校統合の推進	担当課	学校教育部教育総務課・学事課														
<p>1 事業の目的 学校教育は、学力の向上のみならず、児童生徒が様々な人間関係の中から、豊かな社会性や人間性、思いやりのある心を育てていく役割も担っています。過小規模校を解消することにより、児童が集団を通じて切磋琢磨し学び合うためのより良い教育環境の整備を進めていきます。なお、事業の実施は、保護者や地域の方々の合意を得た上で進めていきます。</p> <p>2 事業の概要 (1)非常勤講師の配置 小松原・大田小学校に非常勤講師を配置し、現在の複式学級から単式学級に近い授業形態とし、各学年の教育課程に沿った授業を充実させます。 配置人数 4人 (各学校2人) (2)統合に係る経費の補助 統合する2校の、それぞれの地域の統合準備会が行う、統合準備、閉校行事、記念誌作成等が円滑に実施できるよう、補助を行います。 (3)統合により、統合先(風早小)及び他の学校に、備品の移動を行います。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,935</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11,935</td> </tr> </tbody> </table> <p>※教育委員会事務局一般事務 (1,600千円/10,728千円) 小学校一般管理事業 (1,570千円/323,737千円) 小学校運営事業 (8,765千円/26,271千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	11,935				11,935
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
11,935				11,935													

(1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー)
(新しい時代を担う子どもたちを育むまち)

事業名	小中学校施設の耐震化	担当課	学校教育部教育総務課
-----	------------	-----	------------

1 事業の目的

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす生活の場であり、非常災害時の避難所としての役割を果たすため、耐震化による安全性の確保と損耗、機能低下の復旧を図ります。

2 事業の概要

事業の実施にあたっては、国の補助制度を活用し財源の確保に努めながら、倒壊等の危険性が高いとされる施設（ls値0.3未満）を早期に耐震化しその他の耐震性の無い施設（ls値0.3以上0.7未満）についても計画的に耐震化を進めていきます。

(1)大規模改造事業

新①川上小学校屋内運動場耐震補強・大規模改造設計
S56年完成 屋内運動場 RC2階 面積1,034㎡

新②原小学校屋内運動場耐震補強・大規模改造設計
S49年完成 屋内運動場 RC2階 面積689㎡

新③八本松小学校校舎耐震補強・大規模改造設計
S49年完成 校舎棟 RC3階 面積3,326㎡

新④西条中学校校舎耐震補強・大規模改造設計
S48年完成 校舎棟 RC4階 面積1,313㎡

⑤高屋西小学校校舎耐震補強・大規模改造工事
S54年完成 校舎棟 RC3階一部4階 面積3,134㎡
耐震補強工事一式 既存ls値0.24
大規模改造工事一式 屋上防水・外壁・内装・トイレ改修、エレベータ設置他

⑥造賀小学校校舎耐震補強・大規模改造工事
S55年完成 校舎棟 RC3階 面積1,226㎡
耐震補強工事一式 既存ls値0.26
大規模改造工事一式 屋上防水・外壁・内装・トイレ改修、エレベータ設置他

⑦志和中学校屋内運動場耐震補強・大規模改造工事
S48年完成 屋内運動場 RC2階 面積1,235㎡
耐震補強工事一式 既存ls値0.25
大規模改造工事一式 外壁・建具・内装・トイレ改修他

(2)増改築事業

新①西条小学校校舎増改築設計
S45年完成 既存校舎（S2階 面積357㎡）

②安芸津中学校校舎増改築設計
S45年完成 既存校舎（RC3階 面積2,524㎡）

3 平成22年度予算額

(単位：千円)

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
921,535	243,500	536,200		141,835

※小学校大規模改造事業（737,431千円/737,431千円） 小学校増改築事業（18,000千円/18,000千円）
中学校大規模改造事業（156,404千円/156,404千円） 中学校増改築事業（9,700千円/9,700千円）

(1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー)
(新しい時代を担う子どもたちを育むまち)

事業名	中学校の新設	担当課	学校教育部教育総務課														
<p>1 事業の目的 西条中学校の急激な生徒増加に対応するため、分離校として中央中学校を新設し教育環境の向上を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ①校舎新築工事 RC3階 面積7,270㎡ ②屋内運動場新築工事 RC2階 面積2,533㎡ ③外構工事 建物敷地及びグランド部分に係る舗装工事、スポーツ施設設置、植栽工事他 (2)これまでの取り組み H18年度 「東広島市学校適正配置検討報告書」より西条中学校の分離・新設報告 H19年度 「(仮称)西条第二中学校基本構想」策定 H20年度 建設用地取得、造成設計、校舎等基本・実施設計(基本設計部分) H21年度 敷地造成工事、校舎等基本・実施設計(実施設計部分)、校舎等建設工事発注</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,083,767</td> <td>314,383</td> <td>679,400</td> <td></td> <td>89,984</td> </tr> </tbody> </table> <p>※中学校新設事業(1,083,767千円/1,083,767千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,083,767	314,383	679,400		89,984
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,083,767	314,383	679,400		89,984													

事業名	【新規・元気創造】青少年サミットの開催	担当課	学校教育部青少年育成課														
<p>1 事業の目的 次代を担う青少年が、豊かな創造力と自主性をもった社会の構成員となるために推進する青少年健全育成事業の1つとして青少年サミットを開催します。青少年サミットにおいて、青少年自身が抱える悩みや不安、将来の夢について同世代の青少年が意見交流できる場を設け、互いに高め合い、成長していこうとする意欲を高めることを目指します。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 ① 青少年の心をつかむ人生の第一人者(スーパー講師)による今日的な課題についての講演を聴きます。 ② 市長・講師・中学生・青少年によるシンポジウムを実施します。 ③ 直面する課題の解決に向けて青少年自身がアイデアを出し合い、様々なプロジェクトを企画します。 (2)開催回数 年4回計画(スーパー講師による講演とシンポジウムを1回、プロジェクト会議を3回) (3)開催場所 市民文化センターアザレアホール、児童青少年センター</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>618</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>618</td> </tr> </tbody> </table> <p>※青少年健全育成事業(618千円/22,810千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	618				618
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
618				618													

(1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー)
(新しい時代を担う子どもたちを育むまち)

事業名	放課後子ども教室の拡充	担当課	学校教育部青少年育成課														
<p>1 事業の目的 児童の安全安心な居場所を確保し、世代を越えた交流活動や体験活動等を通じて、青少年の健全育成及び地域の教育力の再生と活性化を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 「放課後子ども教室」は、総合的な放課後対策事業「放課後子どもプラン」として、厚生労働省の放課後児童健全育成事業「放課後児童クラブ:いきいきこどもクラブ」と連携して補完的な関係で実施する文部科学省の補助事業です。小学校、公民館等を会場にして、文化体験、社会活動、自然体験、スポーツ活動、学習など地域の実情に応じた活動を展開します。</p> <p>(2)開催日及び回数等 主に木曜日の放課後や土曜日などを活用し、年間40日～240日の開設日を設け実施します。</p> <p>(3)開設箇所数 平成19年度から実施しており、平成22年度は市内25箇所28小学校区に拡充予定です。 (H19年度：9箇所11小学校区、H20年度：15箇所18小学校区、H21年度：20箇所23小学校区)</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="140 898 1206 1041"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,220</td> <td>4,813</td> <td></td> <td></td> <td>2,407</td> </tr> </tbody> </table> <p>※青少年健全育成事業 (7,220千円/22,810千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	7,220	4,813			2,407
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
7,220	4,813			2,407													

2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち ー安心づくりー

① 安心して子どもを生み、育てられるまち

事業名	【新規】児童虐待予防講座の開催	担当課	福祉部こども家庭課														
<p>1 事業の目的 親同士が子育てについて、学びあう場をつくり、子育て疲れや不安の軽減を目的とした子育て支援を行うとともに、児童虐待の恐れがある親については、家庭児童相談につなげ、児童虐待の予防を図っていきます。 (広島県安心こども基金事業)</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 広島県教育委員会が実施する「親の力」を学びあう学習プログラムを活用した参加型学習講座の開催 (開催時間：1回あたり1時間30分、参加人数：10～30人程度) (2)開催数 18回(9町×2回) (3)開催場所 保育所、幼稚園、小学校、公民館等</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>333</td> <td>333</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※児童虐待防止事業(333千円/2,618千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	333	333			
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
333	333																

事業名	【新規】産前・産後家事育児支援ヘルパーの派遣	担当課	福祉部こども家庭課														
<p>1 事業の目的 産前(体調不良)・産後の産褥期の母親のいる世帯で、他に援助する人がいないなど家事・育児を行うことが困難な場合に、申請によりヘルパー派遣の助成を行い、母親の精神的・肉体的負担を軽減します。 (広島県安心こども基金事業)</p> <p>2 事業の概要 産前(切迫流産等の体調不良がある場合のみ)、及び産後3ヶ月の産褥期にある母親で、日中他に家事や育児を援助する人がいない場合、本人の申請によりヘルパー派遣の助成券を交付します。申請者がサービスを利用する際には、申請者本人より東広島市が本事業の委託契約を締結している事業所にヘルパー派遣の依頼を直接行いサービスを受けられるようにします。</p> <p>助成券は15枚(多胎の場合は30枚)が限度 サービスの時間は助成券1枚の利用で1時間30分まで 本人負担額は1枚につき1,000円</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,622</td> <td>2,622</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※子育て家庭支援事業(2,622千円/2,622千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	2,622	2,622			
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
2,622	2,622																

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち -安心づくり-)

(① 安心して子どもを生み、育てられるまち)

事業名	【新規】子ども手当の支給	担当課	福祉部こども家庭課														
<p>1 事業の目的 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に「子ども手当」を支給するものです。</p> <p>2 事業の概要 (1) 中学校修了までの児童一人当たり月額13,000円の子ども手当を支給します。 (2) 所得制限は設けません。 (3) 支給事務の主体は市区町村(公務員については所属庁) (4) 支払月は6月、10月、2月 (5) 子ども手当の一部として、児童手当を支給する仕組みとし、児童手当分については国、地方、事業主が費用を負担し、それ以外の費用は国庫負担です。 対象児童数見込 27,835人 受給者数見込 17,077人 扶助費(10ヶ月) 3,618,550千円</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,622,882</td> <td>3,236,724</td> <td></td> <td></td> <td>386,158</td> </tr> </tbody> </table> <p>※子ども手当支給事業 (3,622,882千円/3,622,882千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,622,882	3,236,724			386,158
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
3,622,882	3,236,724			386,158													

事業名	公立保育所の民営化	担当課	福祉部保育課														
<p>1 事業の目的 老朽化した西条保育所・吉土実保育所を統廃合し、民間事業者が整備・運営する新設保育所を土与丸地区に設置することにより、待機児童の解消を図ります。</p> <p>2 事業の概要 新設保育所用地は、市が無償貸与し、平成23年4月の開所に向けて、社会福祉法人 IGL 学園福祉会が実施する施設整備に対して、その費用の一部を助成します。 (1) 整備施設の概要 ① 用地 約6,000㎡ ② 建物 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、延床面積 約2,000㎡ (2) 定員 250人</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>226,762</td> <td>151,175</td> <td></td> <td></td> <td>75,587</td> </tr> </tbody> </table> <p>※公立保育所民営化事業 (226,762千円/383,337千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	226,762	151,175			75,587
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
226,762	151,175			75,587													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち -安心づくり-)

(① 安心して子どもを生み、育てられるまち)

事業名	【新規】認定こども園施設の整備	担当課	福祉部保育課														
<p>1 事業の目的 平成23年4月の認定こども園の運営開始に向けて、私立幼稚園2園（学校法人難波学園・学校法人村田学園）が実施する保育所部分の施設整備に対して、その費用の一部を助成し、待機児童の解消を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)学校法人難波学園（板橋さざなみ幼稚園）の事業概要 ① 建物 鉄筋コンクリート造、延床面積 約1,000㎡ ② 定員 90人 (2)学校法人村田学園（アカデミックひまわり幼稚園）の事業概要 ① 建物 鉄筋コンクリート造、延床面積 約200㎡ ② 定員 30人 ※ 認定子ども園とは ・保護者が働いている・いないにかかわらず利用可能です。 ・集団活動・異年齢交流に大切な子ども集団を保ち、健やかな育ちを支援します。 ・待機児童を解消するため、既存の幼稚園などを活用します。 ・充実した地域子育て支援事業で、子育て家庭を支援します。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>152,947</td> <td>101,965</td> <td></td> <td></td> <td>50,982</td> </tr> </tbody> </table> <p>※公立保育所民営化事業（152,947千円／383,337千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	152,947	101,965			50,982
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
152,947	101,965			50,982													

事業名	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	担当課	福祉部保育課														
<p>1 事業の目的 入会児童数が増加しているクラブについては児童の情緒面及び安全面に配慮しクラブを分割し、対象要件に該当し利用を希望する児童全ての受入を行うため、必要な施設整備を行い、小学生保護者の就労支援を行うとともに、待機児童ゼロを継続します。</p> <p>2 事業の概要 (1)寺西いきいきこどもクラブの分割・新設 民間施設の賃借 (2)板城いきいきこどもクラブの新設・移転 定員25人、面積40㎡</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13,800</td> <td>8,000</td> <td></td> <td></td> <td>5,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>※放課後児童クラブ運営事業（1,800千円／247,725千円） 放課後児童クラブ施設整備事業（12,000千円／12,252千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	13,800	8,000			5,800
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
13,800	8,000			5,800													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち -安心づくり-)

② 安心して健康に暮らせる支えあいのまち

事業名	【新規】健康増進計画の改訂	担当課	福祉部健康長寿課														
<p>1 事業の目的 平成18年度に本市としての健康増進計画「いきいきヘルスプラン」～元気発信ひがしひろしま～を策定しています（平成18年度～平成22年度）。本計画の目標達成状況や新たな市民ニーズを把握した上で、計画期間を平成23年度～平成25年度とした改訂版を策定するものです。</p> <p>2 事業の概要 計画策定内容 ・目標達成状況の確認 ～健康増進に関するアンケート調査の実施により、市民の意識調査を行います。 ・上位計画の改訂状況調査 ～医療制度改革等に基づき、国及び県が実施した計画の改訂内容が、本市の計画に与える影響について検証します。 ・新たな目標の設定 ～上記の検証結果に基づき、計画期間において実効性のある新たな目標を設定します。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,993</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,993</td> </tr> </tbody> </table> <p>※保健衛生一般事務（3,993/4,351千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,993				3,993
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
3,993				3,993													

事業名	【新規】肺炎球菌予防接種の支援	担当課	福祉部健康長寿課														
<p>1 事業の目的 高齢者の死亡原因において、肺炎は高い確率を占めています。特に、インフルエンザ等にかかると、肺炎を併発して重症化するケースが多く、その対策が急がれているため、肺炎球菌予防接種費用の一部を市から補助します。</p> <p>2 事業の概要 65歳以上の高齢者の肺炎球菌予防接種費用について、接種費用（一般的に8千円程度）のうち、ワクチン実費部分（5千円程度）を除いた診療代部分（3千円）を補助するものです。</p> <p>制度の仕組み (補助金交付の流れ)</p> <pre> graph TD City[東広島市] -- ①申請 --> Voucher(補助券) Voucher -- ②決定・交付 --> Target[対象者] Target -- ③予防接種 --> Vaccination(予防接種) Vaccination -- ④接種料金一部支払 --> Inst[医師会
(医療機関)] Inst -- ⑤申請・請求 --> Subsidy(補助金) Subsidy -- ⑥決定・交付 --> City </pre> <p>※ 市外の医療機関等で接種する場合は、対象者が補助金手続きを実施します。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,962</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4,962</td> </tr> </tbody> </table> <p>※感染症予防事業（4,962千円/66,436千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	4,962				4,962
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
4,962				4,962													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち –安心づくり–)

(② 安心して健康に暮らせる支えあいのまち)

事業名	がん検診の充実	担当課	福祉部健康長寿課																																										
<p>1 事業の目的 わが国は世界一の長寿国を誇る一方で、高齢化に伴う保健や福祉、介護における不安も広がっています。この中で、死亡原因の第一位を占めるがんへの対策は重要な課題となっています。医療費の削減及び市民一人ひとりの生活の質を上げるため、がん検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療を目指します。</p> <p>2 事業の概要 国の指針に基づき実施している各がん検診（肺・胃・大腸・子宮・乳房）の自己負担額について、検診実施費用の概ね3割程度の自己負担額の考え方を2割程度に見直して受診しやすい環境をつくります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>集団健診</th> <th>自己負担額</th> <th>医療機関健診</th> <th>自己負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん喀痰検診</td> <td>600 円</td> <td>肺がん喀痰検診</td> <td>900 円</td> </tr> <tr> <td>胃がん（X線）検診</td> <td>900 円</td> <td>胃がん（X線）検診</td> <td>2,000 円</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>400 円</td> <td>大腸がん検診</td> <td>700 円</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>600 円</td> <td>子宮がん検診</td> <td>1,200 円</td> </tr> <tr> <td>乳がん（視触診）検診</td> <td>300 円</td> <td>乳がん（視触診）検診</td> <td>700 円</td> </tr> <tr> <td>乳がん（視触診・マンモ）検診</td> <td>1,300 円</td> <td>乳がん（視触診・マンモ）検診</td> <td>1,800 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65,534</td> <td></td> <td></td> <td>6,910</td> <td>58,624</td> </tr> </tbody> </table> <p>※健康増進事業（65,534千円／204,887千円）</p>				集団健診	自己負担額	医療機関健診	自己負担額	肺がん喀痰検診	600 円	肺がん喀痰検診	900 円	胃がん（X線）検診	900 円	胃がん（X線）検診	2,000 円	大腸がん検診	400 円	大腸がん検診	700 円	子宮がん検診	600 円	子宮がん検診	1,200 円	乳がん（視触診）検診	300 円	乳がん（視触診）検診	700 円	乳がん（視触診・マンモ）検診	1,300 円	乳がん（視触診・マンモ）検診	1,800 円	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	65,534			6,910	58,624
集団健診	自己負担額	医療機関健診	自己負担額																																										
肺がん喀痰検診	600 円	肺がん喀痰検診	900 円																																										
胃がん（X線）検診	900 円	胃がん（X線）検診	2,000 円																																										
大腸がん検診	400 円	大腸がん検診	700 円																																										
子宮がん検診	600 円	子宮がん検診	1,200 円																																										
乳がん（視触診）検診	300 円	乳がん（視触診）検診	700 円																																										
乳がん（視触診・マンモ）検診	1,300 円	乳がん（視触診・マンモ）検診	1,800 円																																										
事業費	財源内訳																																												
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																																									
65,534			6,910	58,624																																									

事業名	地域周産期母子医療センターの整備	担当課	福祉部社会福祉課														
<p>1 事業の目的 国立病院機構東広島医療センターに地域周産期母子医療センターを設置することにより、周産期医療の充実を図るとともに分娩カバー率の大幅な向上を図り、地域で安心して子どもを産み、育てられるまちづくりを推進します。</p> <p>2 事業の概要 地域周産期母子医療センター (1)建物整備 更新築する「外来管理診療棟」の3階に整備します。 ベッド数は50床（産科25床、婦人科5床、小児科5床、NICU6床、GCU9床） (2)機器整備 地域周産期母子医療センターに必要な機器 （NSTルーム、陣痛室、分娩室、AFD監視システム、手術室、新生児室、沐浴・授乳室、消毒準備室等）</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>978,580</td> <td></td> <td></td> <td>19,000</td> <td>959,580</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地域医療対策事業（978,580千円／990,660千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	978,580			19,000	959,580
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
978,580			19,000	959,580													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち –安心づくり–)

(② 安心して健康に暮らせる支えあいのまち)

事業名	【新規】在日外国人福祉給付金の支給	担当課	福祉部国保年金課														
<p>1 事業の目的 在日外国人は昭和57年の国民年金法改正まで、国民年金に加入できず、さらに、昭和57年に加入できるようになっても、昭和57年以前の在留期間について特例措置（救済措置）が取られず、昭和57年1月1日時点で20歳を超えている在日外国人障害者及び昭和61年4月1日時点で60歳を超える在日外国人には救済措置がなかったため、制度的に年金を受給できなかった方に給付金を支給し、福祉の増進を図ることを目的とします。</p> <p>2 事業の概要 (1)在日外国人高齢者福祉給付金 ① 対象者：昭和61年4月1日時点で60歳を超えていた者 ② 支給額：12千円／月 ③ 事業費：2,880千円 (2)在日外国人障害者福祉給付金 ① 対象者：昭和57年1月1日時点で20歳を超えていた障害者 ② 支給額：13千円／月 ③ 事業費：468千円</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,348</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,348</td> </tr> </tbody> </table> <p>※在日外国人福祉給付金支給事業（3,348千円／3,348千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,348				3,348
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
3,348				3,348													

(③ 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち)

事業名	【新規】J-ALERTメール配信システムの導入	担当課	総務部危機管理課														
<p>1 事業の目的 全国瞬時警報システム（J-ALERT）により国から送信される国民保護関連情報、地震情報、津波情報、気象情報を市民に伝達するためのメール配信システムを導入します。</p> <p>2 事業の概要 (1)システム概要 メール配信システムに登録された市民の方の携帯電話に情報を配信します。 (2)配信情報 ①国民保護関連情報（弾道ミサイル情報等） ②地震情報（緊急地震速報、震度情報等） ③津波情報 ④気象情報（大雨警報、洪水警報等） ⑤市役所からの災害に関する情報（避難勧告、避難指示等）</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,001</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,001</td> </tr> </tbody> </table> <p>※防災無線等保守管理事務（1,001千円／28,303千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,001				1,001
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,001				1,001													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち –安心づくり–)

(③ 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち)

事業名	【新規】地震防災マップの作成	担当課	総務部危機管理課														
<p>1 事業の目的 地震による被害の軽減を図るため、東広島市内の揺れやすさを表した地震防災マップを作成し、住宅・建築物の耐震診断・改修を促進します。 また、このマップを市民に周知することで、自宅や近隣の地震時の危険性に対する理解を深めてもらい防災意識の向上を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 実際に発生のおそれがあり市内に大きな影響を及ぼす地震を想定し、市域を500mメッシュに分割し地震による揺れやすさを段階別に色分けして地図に示します。 (2)作成部数 地震防災マップ 500部 耐震対策啓発パンフレット 500部 (3)掲示場所等 公共施設等に掲示するほか、市のホームページにおいて公開します。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,058</td> <td>2,058</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※災害対策事業 (2,058千円/7,920千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	2,058	2,058			
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
2,058	2,058																

事業名	【新規】土砂災害危険度情報システムの導入	担当課	総務部危機管理課														
<p>1 事業の目的 土砂災害による被害の軽減を図ることを目的に土砂災害危険度情報システムを導入します。</p> <p>2 事業の概要 (1)システム概要 東広島市で過去に発生した災害の状況、地質・地形的要件及び降雨状況をもとに市内の土砂災害の危険度を地域ごとに表すことができるほか危険度の予測ができるシステムです。 (2)システム導入の効果 この「土砂災害危険度情報」と気象庁と広島県が合同で発表する「土砂災害警戒情報」を市が発令する避難勧告・指示の判断材料として活用し、早めの避難を促すことで土砂災害による被害の軽減を図ります。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>934</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>934</td> </tr> </tbody> </table> <p>※災害対策事業 (934千円/7,920千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	934				934
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
934				934													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち -安心づくり-)

(3 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち)

事業名	【新規】屋外火災警報装置の設置支援	担当課	消防局予防課														
<p>1 事業の目的 火災による住宅用火災警報器の感知に連動して、音と光で付近の住民に知らせる屋外警報装置を設置することにより、住宅密集地等における延焼拡大の防止や被害の軽減を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 設置補助対象世帯数は、概ね30世帯を上限として、屋外警報装置を設置する経費の補助を行います。 (2)補助要件(案) ① 災害弱者が居住されている世帯を対象とした事業であること。 ② 延焼しやすい古い木造家屋等の密集地であること。 ③ 自主防災組織が事業主体であり、かつ、活動が盛んであること。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>604</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>604</td> </tr> </table> <p>※自主防災組織育成事業(604千円/3,720千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	604				604
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
604				604													

事業名	【新規】大芝大橋保全計画の策定	担当課	産業部農村整備課																																		
<p>1 事業の目的 平成9年10月に供用開始した大芝大橋の維持管理を行うため、管理基本計画を策定し、予防保全計画、詳細調査、維持管理詳細計画の立案等を行い、計画的に維持管理を行います。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み 潮位の干満の差が大きく、環境条件が悪い箇所であるP3橋脚について損傷度調査を行い、平成20年度に行った構造点検成果と照合し、大橋の管理基本計画を策定します。 (2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <th>期間</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25以降</th> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>管理基本計画策定</td> <td>予防保全計画 詳細調査 維持管理詳細計画立案 (事業費12,000)</td> <td>維持管理対策詳細設計 (未定)</td> <td>維持管理 (未定)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">斜ケーブル張力間接計測 (事業費5,000)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>998</td> <td>14,500</td> <td>2,500</td> <td>未定</td> </tr> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>998</td> <td></td> <td></td> <td>998</td> <td></td> </tr> </table> <p>※農業用施設管理事業(998千円/56,477千円)</p>				期間	H22	H23	H24	H25以降	事業内容	管理基本計画策定	予防保全計画 詳細調査 維持管理詳細計画立案 (事業費12,000)	維持管理対策詳細設計 (未定)	維持管理 (未定)			斜ケーブル張力間接計測 (事業費5,000)			事業費	998	14,500	2,500	未定	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	998			998	
期間	H22	H23	H24	H25以降																																	
事業内容	管理基本計画策定	予防保全計画 詳細調査 維持管理詳細計画立案 (事業費12,000)	維持管理対策詳細設計 (未定)	維持管理 (未定)																																	
		斜ケーブル張力間接計測 (事業費5,000)																																			
事業費	998	14,500	2,500	未定																																	
事業費	財源内訳																																				
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
998			998																																		

(2) 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち -安心づくり-

(3) 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち

事業名	公共施設の耐震診断	担当課	福祉部社会福祉課・産業部農林水産課 生涯学習部生涯学習課														
<p>1 事業の目的 市内の公共施設のうち、多くの市民が利用している下見福社会館や、生涯学習の拠点であり地域の拠点でもある福富基幹集落センター、地区公民館の耐震診断を実施し、利用者の安全の確保に努めます。</p> <p>2 事業の概要 今年度は、東広島市耐震改修促進計画に基づく特定建築物の耐震診断と、同計画に基づく耐震化促進を踏まえ旧耐震規準以前に建築された施設の耐震診断を実施します。</p> <p>(1) 特定建築物</p> <p>新 ・下見福社会館 (2) 旧耐震規準（昭和56年以前）に建築された施設</p> <p>新 ・地区公民館（計12施設） 八本松、志和、東高屋、小谷、高屋、造賀、福富南、清武、安宿、河戸、宇山、安芸津西公民館</p> <p>新 ・福富基幹集落センター ※東広島市耐震改修促進計画は、大規模な地震発生時における建築物の倒壊等による被害から市民の生命及び財産を保護するため策定されているものです。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26,398</td> <td>5,897</td> <td></td> <td></td> <td>20,501</td> </tr> </tbody> </table> <p>※福祉センター管理運営事業（2,752千円／20,140千円） 農村交流集会施設管理事業（2,252千円／24,116千円） 地区公民館管理運営事業（21,394千円／251,231千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	26,398	5,897			20,501
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
26,398	5,897			20,501													

事業名	中心市街地における浸水改善	担当課	建設部維持課 下水道部下水道建設課																				
<p>1 事業の目的 中心市街地において豪雨時の道路の冠水や、河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生していることに伴い、西条地区では雨水幹線及び支線の整備を実施し、寺家地区では河川や排水路等の浸水対策工事を行うことで、市民の生命や財産を自然災害から保護し、安全で安心なまちづくりに寄与します。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>(1) 平成22年度の取り組み</p> <p>① 公共下水道雨水施設整備（825,300千円） 西条1号雨水幹線建設工事委託 L= 910m 西条1号雨水幹線建設工事委託その2 L= 230m 西条排水区雨水渠詳細設計 L= 540m</p> <p>② 寺家地区浸水対策（24,560千円） 寺家地区河川整備詳細設計</p> <p>(2) 全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>西条1号雨水幹線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>H20~H22</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,440,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>849,860</td> <td>292,300</td> <td>533,000</td> <td></td> <td>24,560</td> </tr> </tbody> </table> <p>※浸水改善事業（24,560千円／24,560千円） 公共下水道事業特別会計 雨水施設整備事業（825,300千円／825,300千円）</p>					西条1号雨水幹線	期 間	H20~H22	事業費	2,440,000	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	849,860	292,300	533,000		24,560
	西条1号雨水幹線																						
期 間	H20~H22																						
事業費	2,440,000																						
事業費	財源内訳																						
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																			
849,860	292,300	533,000		24,560																			

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち -安心づくり-)

(3 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち)

事業名	高潮対策の推進	担当課	建設部維持課														
<p>1 事業の目的 台風等の局地的な大雨による異常出水や、地球温暖化の影響による潮位の上昇により浸水被害を受けていることから、住宅等への浸水被害を事前に防止するため高潮対策工事を実施して、市民生活の安心で安全なまちづくりに寄与します。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ① 三津ポンプ場機械設備設置工事（除塵機） 除塵機設置一式 ② 上条川護岸嵩上げ工事 L=40m</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>95,919</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>95,919</td> </tr> </tbody> </table> <p>※高潮対策事業（95,919千円/96,000千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	95,919				95,919
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
95,919				95,919													

事業名	橋梁長期保全の推進	担当課	建設部維持課																						
<p>1 事業の目的 市が管理する橋梁の中には、既に老朽化の始まっている橋梁もあり、今後大規模な修繕や架替えが必要となることが想定されます。これに備え従来の事後的な修繕から、事前の調査・点検に重点をおいた、より計画的な予防的修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化を図り、橋梁の修繕及び架替えに係る総費用の縮減と、地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ① 橋梁定期点検 53橋 ② 橋梁長寿命化修繕計画 839橋 ③ 橋梁補修実施設計 2橋 ④ 橋梁補修工事 2橋 (2)全体計画（対象橋梁1,373橋）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>定期点検</th> <th>修繕計画</th> <th>補修工事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>期 間</th> <td>H19~</td> <td>H20~</td> <td>H21~</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65,075</td> <td>19,910</td> <td></td> <td></td> <td>45,165</td> </tr> </tbody> </table> <p>※橋梁長期保全事業（65,075千円/65,075千円）</p>					定期点検	修繕計画	補修工事	期 間	H19~	H20~	H21~	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	65,075	19,910			45,165
	定期点検	修繕計画	補修工事																						
期 間	H19~	H20~	H21~																						
事業費	財源内訳																								
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																					
65,075	19,910			45,165																					

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち ー安心づくりー)

(③ 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち)

事業名	新消防庁舎の建設	担当課	消防局消防総務課														
<p>1 事業の目的 市民が「安心して安全に暮らせる」災害に強い消防活動拠点として、また、市民の防災意識啓発につながる施設となることを目的として、平成24年4月の開署を目指し、新消防庁舎の建設を行います。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>(1)施設概要</p> <p>① 敷地内には、3階建ての庁舎棟、車庫棟、主・副訓練棟の建設を計画しており、庁舎棟には、事務室、通信指令室、講堂、仮眠室等、また車庫棟3階には防災学習施設を設置することとしています。</p> <p>② 全ての人が安全で使いやすい庁舎となるよう、エレベーター等の設置についても計画しています。</p> <p>③ 敷地面積は約1.86haで来庁者用の駐車場や訓練スペース等を確保しています。</p> <p>(2)整備スケジュール</p> <p>平成22年度 用地を取得し、建設工事を開始します。</p> <p>平成23年度 建設工事を完了し、高機能消防指令センターの移設や庁舎用備品の整備を行います。</p> <p>平成24年度 4月の開署を予定しています。</p> <p>(3)概算全体事業費 約3,230,000千円</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,425,514</td> <td></td> <td>1,328,500</td> <td></td> <td>97,014</td> </tr> </tbody> </table> <p>※消防庁舎等建設事業 (1,425,514千円/1,426,015千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,425,514		1,328,500		97,014
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,425,514		1,328,500		97,014													

事業名	【新規】消防力の調査	担当課	消防局消防総務課														
<p>1 事業の目的 警防隊や救急隊の配置、車両の配備数などの現行体制における消防力に関して、客観的な視点により検証した上で、消防力の再配置の検討等を行い、効率的で効果的な消防行政の推進を図ります。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>(1)実施方法 消防力の効率的配置を客観的に調査する関係機関に事業を委託することにより実施します。</p> <p>(2)事業内容 基礎データ(人口・火災発生状況・道路状況等)の提供により、本市管轄区域の実情に合わせた調査を実施し、必要に応じた配置・配備の状況を算定します。</p> <p>(3)調査結果により得られるもの</p> <p>① 現状における消防力の実情分析</p> <p>② 消防力の効率的配置方法とその効果</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,725</td> <td></td> <td></td> <td>840</td> <td>3,885</td> </tr> </tbody> </table> <p>※消防総務一般事務 (4,725千円/42,745千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	4,725			840	3,885
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
4,725			840	3,885													

(2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち –安心づくり–)

(③ 災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち)

事業名	暴走族等の追放運動の推進	担当課	総務部危機管理課															
<p>1 事業の目的 暴走族等の追放の推進に関し、市、市民、事業者等の責務を明らかにするとともに、これらの者が一体となって暴走族等の追放運動を推進し、もって市民の安全及び平穏な生活環境の確保並びに、少年の健全な育成を推進します。</p> <p>2 事業の概要 (1) 暴走族等追放運動推進会議の設置 新 安全・安心に関わる団体、少年の健全育成に関わる団体及び関係機関で構成する暴走族等追放運動推進会議を設置し、各団体と連携しながら、市民意識の高揚を図る市民啓発活動を実施します。 (2) 暴走族等の追放運動キャンペーン 7月は「社会を明るくする運動」（法務省）、「青少年の非行問題に取り組む運動」（警察庁）の全国強調月間となっているため、青少年の更生保護、青少年の非行防止・健全育成を目的とした東広島市推進大会及び啓発パレードと連携して暴走族等の追放運動キャンペーンを実施します。 (3) 主な市民活動状況 青少年育成東広島市民会議等の「夜間声かけ運動（毎月1回以上）」、東広島市防犯連合会等の「登下校見守り活動（登校日）」、「暴力追放パレード（年1回）」等が実施されています。</p> <p>3 平成22年度予算額 （単位：千円）</p> <table border="1" data-bbox="142 936 1206 1077"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">370</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">370</td> </tr> </tbody> </table> <p>※交通安全推進事業（370千円／11,695千円）</p>					事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	370				370
事業費	財源内訳																	
	国県支出金	地方債	その他	一般財源														
370				370														

3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー

① 魅力ある住環境の整ったまち

事業名	寺家新駅周辺市街地の整備	担当課	都市部区画整理課																										
<p>1 事業の目的 (仮称)寺家新駅設置に伴い、駅へのアクセス確保のため駅前広場等を整備し、駅利用者の利便性の向上を図るとともに、新駅周辺に土地区画整理事業等による計画的な市街地形成を図ることにより、寺家地区の都市機能の強化を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ①土地区画整理事業 A=10.8ha 造成工事、防災調整池工事、家屋等移転補償 ②土地区画整理事業関連公共事業 寺家1号線橋梁下部工設置、国道486号改良工事、黒瀬川河川改修 ③地区計画整備事業 A=46.5ha 寺家北線改良工事、区画道路工事</p> <p>(2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>土地区画整理事業</th> <th>関連公共事業</th> <th>地区計画整備事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>H21~H29</td> <td>H21~H26</td> <td>H21~H28</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,887,000</td> <td>1,602,000</td> <td>1,071,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,025,900</td> <td>300,278</td> <td>513,700</td> <td>120,800</td> <td>91,122</td> </tr> </tbody> </table> <p>※寺家地区土地区画整理事業(499,700千円/504,222千円) 寺家地区土地区画整理事業関連公共事業(404,900千円/405,316千円) 寺家地区地区計画整備事業(121,300千円/129,611千円)</p>					土地区画整理事業	関連公共事業	地区計画整備事業	期 間	H21~H29	H21~H26	H21~H28	事業費	2,887,000	1,602,000	1,071,000	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,025,900	300,278	513,700	120,800	91,122
	土地区画整理事業	関連公共事業	地区計画整備事業																										
期 間	H21~H29	H21~H26	H21~H28																										
事業費	2,887,000	1,602,000	1,071,000																										
事業費	財源内訳																												
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																									
1,025,900	300,278	513,700	120,800	91,122																									

事業名	都市公園の整備	担当課	都市部都市整備課																							
<p>1 事業の目的 地区の実情や特性に応じた公園を計画的に整備し、都市の安全性の向上に加え、緑豊かな都市環境を創出するとともに、緑地の保全や緑化を推進することなどにより良好な都市環境を形成します。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ①東広島運動公園の整備 テニスコート園路広場整備工事 新 区域変更作成業務 ②龍王山総合公園の整備 龍王山総合公園設計業務</p> <p>(2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>東広島運動公園</th> <th>龍王山総合公園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>S60~</td> <td>H17~H25</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>21,552,000</td> <td>1,571,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>67,047</td> <td>20,000</td> <td>38,800</td> <td></td> <td>8,247</td> </tr> </tbody> </table> <p>※公園整備事業(67,047千円/98,174千円)</p>					東広島運動公園	龍王山総合公園	期 間	S60~	H17~H25	事業費	21,552,000	1,571,000	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	67,047	20,000	38,800		8,247
	東広島運動公園	龍王山総合公園																								
期 間	S60~	H17~H25																								
事業費	21,552,000	1,571,000																								
事業費	財源内訳																									
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																						
67,047	20,000	38,800		8,247																						

(3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー)

(① 魅力ある住環境の整ったまち)

事業名	【新規】公園施設長寿命化計画の策定	担当課	都市部都市整備課																				
<p>1 事業の目的 東広島市が管理する都市公園における公園施設について、事後的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を推進するため、安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減の観点から維持管理方針・改築方針などを定めるため、「公園施設長寿命化計画」を策定するものです。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み 新公園施設長寿命化計画の策定 遊具、東屋等公園施設設置公園（全191施設のうち57施設）</p> <p>(2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>公園施設 長寿命化計画</td> </tr> <tr> <td>期 間</td> <td>H22~H24</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>80,000</td> </tr> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">事業費</td> <td colspan="4">財源内訳</td> </tr> <tr> <td>国県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>24,000</td> <td>12,000</td> <td></td> <td></td> <td>12,000</td> </tr> </table> <p>※公園整備事業（24,000千円／98,174千円）</p>					公園施設 長寿命化計画	期 間	H22~H24	事業費	80,000	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	24,000	12,000			12,000
	公園施設 長寿命化計画																						
期 間	H22~H24																						
事業費	80,000																						
事業費	財源内訳																						
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																			
24,000	12,000			12,000																			

事業名	【新規】公営住宅における民間住宅の活用	担当課	建設部住宅課														
<p>1 事業の目的 従来の東広島市営住宅ストック総合活用計画に基づく直接建設方式に加え、新たな制度である既存民間住宅の借上げ方式など、地域の住宅需要に柔軟に対応できる機能的な公営住宅の供給方策について調査検討を行います。</p> <p>2 事業の概要 地域の住宅需要に応じた機能的な公営住宅の供給方策について具体的な取組みを促す計画の策定及び民間住宅活用の課題の整理や実現の可能性について調査検討を行います。 また、その結果を「市営住宅ストック総合活用計画」や、「住宅マスタープラン」に反映させ、公営住宅の安定確保を図ります。</p> <p>新 民間住宅活用調査</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">事業費</td> <td colspan="4">財源内訳</td> </tr> <tr> <td>国県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>9,630</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9,630</td> </tr> </table> <p>※市営住宅建設事業（9,630千円／165,470千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	9,630				9,630
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
9,630				9,630													

(3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー)

② だれもが移動しやすいまち

事業名	街路の整備	担当課	都市部都市整備課																																
<p>1 事業の目的 主要な道路や鉄道などの交通施設にアクセスする、人々の生活にとって重要な道路ネットワークの形成を実現するため、都市の骨格となる都市計画道路の整備を進めます。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ① 西条中央巡回線(助実工区) L=820m W=17.0m 用地取得 工事 ② 西条中央巡回線(円城寺工区) L=320m W=17.0m 測量設計調査 用地取得(債務負担) ③ 吉行泉線 L=560m W=14.0m 用地取得 工事 ④ 西条駅北線 L=460m W=17.0m 用地取得 工事 ⑤ 前谷磯松線 L=1,360m W=14.0m 用地取得(直接買収、債務負担) 保安林解除</p> <p>(2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>助実工区</th> <th>円城寺工区</th> <th>吉行泉線</th> <th>西条駅北線</th> <th>前谷磯松線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>H17~H26</td> <td>H22~H28</td> <td>H15~H26</td> <td>H16~H22</td> <td>H21~H27</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,780,000</td> <td>580,000</td> <td>1,660,000</td> <td>1,659,000</td> <td>1,014,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>652,833</td> <td>143,000</td> <td>460,600</td> <td></td> <td>49,233</td> </tr> </tbody> </table> <p>※街路整備事業(652,833千円/658,000千円)</p>					助実工区	円城寺工区	吉行泉線	西条駅北線	前谷磯松線	期 間	H17~H26	H22~H28	H15~H26	H16~H22	H21~H27	事業費	1,780,000	580,000	1,660,000	1,659,000	1,014,000	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	652,833	143,000	460,600		49,233
	助実工区	円城寺工区	吉行泉線	西条駅北線	前谷磯松線																														
期 間	H17~H26	H22~H28	H15~H26	H16~H22	H21~H27																														
事業費	1,780,000	580,000	1,660,000	1,659,000	1,014,000																														
事業費	財源内訳																																		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																															
652,833	143,000	460,600		49,233																															

事業名	交通結節点の改善	担当課	都市部都市整備課																							
<p>1 事業の目的 市の玄関口である西条駅について駅北広場の整備を進めており、また、南北駅前広場を結ぶ道路についても駅の橋上化に併せて整備を進め、結節点の強化及びバリアフリー化を推進します。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み 西条駅北線(駅前広場) A=2,250㎡ 西条駅南北線(自由通路) L=100m W=6.0m</p> <p>(2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(駅前広場)</th> <th>(自由通路)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>H17~H25</td> <td>H20~H25</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>745,000</td> <td>2,338,700</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>107,200</td> <td>52,000</td> <td>49,400</td> <td></td> <td>5,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>※交通結節点改善事業(107,200千円/109,300千円)</p>					(駅前広場)	(自由通路)	期 間	H17~H25	H20~H25	事業費	745,000	2,338,700	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	107,200	52,000	49,400		5,800
	(駅前広場)	(自由通路)																								
期 間	H17~H25	H20~H25																								
事業費	745,000	2,338,700																								
事業費	財源内訳																									
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																						
107,200	52,000	49,400		5,800																						

(3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー)

(2 だれもが移動しやすいまち)

事業名	地域公共交通の導入促進	担当課	企画振興部地域政策課														
<p>1 事業の目的 平成19年3月に策定した「東広島市の公共交通施策について」にしたがって、公共交通空白・不便地域の解消と地域間における公共交通施策の格差解消を図るために、対象地区において、路線バスとの適切な役割分担の中でだれでもどんな目的でも利用可能な地域公共交通の導入を図り、安全・円滑な地域内移動・広域移動を確保します。</p> <p>2 事業の概要 (1)河内町地域公共交通 導入（運行計画作成・事業者選定・試験運行） (2)ふくふくしゃくなげ号（福富町） 本格運行・利用促進・運行改善 (3)豊栄そよかぜ号（豊栄町） 本格運行・利用促進・運行改善 (4)海風バス（安芸津町） 本格運行・利用促進・運行改善 (5)公共交通導入支援業務 今後の地域公共交通導入方針の検討、河内町地域公共交通導入支援、導入済み地域公共交通のフォローアップ</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47,668</td> <td>2,570</td> <td></td> <td></td> <td>45,098</td> </tr> </tbody> </table> <p>※公共交通対策事業（47,668千円／129,133千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	47,668	2,570			45,098
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
47,668	2,570			45,098													

(3 環境にやさしいまち)

事業名	環境基本計画の策定	担当課	生活環境部環境対策課																				
<p>1 事業の目的 本市を取り巻く社会動向や自然・社会特性、環境特性を踏まえ、環境の保全及び創出に関する目標及び施策の方向を明らかにするとともに、国や県の環境基本計画等との整合を図りながら、市、市民及び事業者が環境の保全及び創出に向けた行動に取組むための指針として「東広島市環境基本計画」を作成するものです。</p> <p>2 事業の概要 環境基本計画の策定に当たり、計画に関する基礎調査、住民アンケート調査、現状分析、課題の整理並びに環境審議会の運営補助業務などを外部委託により実施します。</p> <p>全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">環境基本計画策定業務委託</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>H22～H23</td> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td>7,110</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,555</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,555</td> </tr> </tbody> </table> <p>※環境審議会運営事業（3,555千円／6,996千円）</p>				環境基本計画策定業務委託		期 間	H22～H23	事 業 費	7,110	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,555				3,555
環境基本計画策定業務委託																							
期 間	H22～H23																						
事 業 費	7,110																						
事業費	財源内訳																						
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																			
3,555				3,555																			

(3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー)

(③ 環境にやさしいまち)

事業名	【新規】温暖化対策地域協議会の設立	担当課	生活環境部環境対策課														
<p>1 事業の目的 本市の「脱温暖化プラン」に沿って温暖化対策を推進するため、市民・事業者・行政によるパートナーシップを構築し、市民・事業者への温暖化対策の啓発を推進します。</p> <p>2 事業の概要 現在、本市内にある二つの地球温暖化対策地域協議会を包括した市民・市民団体・事業者による全市的な主体参加型の（仮称）東広島市地球温暖化対策地域協議会を設立し、この協議会が実施する環境教育、講演会、キャンペーン等の啓発活動に対して助成するものです。 （仮称）東広島市地球温暖化対策地域協議会の活動概要 環境講演会、エコクッキング教室、マイバッグ運動・マイ箸運動、自転車キャラバン隊、公共交通利用促進運動、きれいなまちづくりキャンペーン、家庭版E S C O事業（省エネ診断）、ライトダウンキャンペーン、森林保全推進、ホームページ作成ほか</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地球温暖化対策事業（600千円／29,021千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	600				600
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
600				600													

事業名	太陽光発電・省エネ住宅への支援	担当課	生活環境部環境対策課														
<p>1 事業の目的 本市の「脱温暖化プラン」に沿って、温室効果ガス排出量の削減のため住宅への新エネルギーの導入と省エネ住宅、省エネ機器の導入を推進します。</p> <p>2 事業の概要 市内の住宅に太陽光発電システムを設置した場合又は太陽光発電システムと住宅の省エネ改修等を併せて実施した場合に次の額を補助します。 ・太陽光発電のみ設置 補助金50千円（定額） 募集件数 250件 （H21:1Kw当たり20千円（限度額80千円）→H22：50千円（定額）） 新・太陽光発電設置＋住宅省エネ改修等 補助金70千円（定額） 募集件数 200件 ※住宅省エネ改修等---LED照明、複層ガラス、断熱材(20mm以上)、太陽熱温水器、エコジョーズ、エコキュートの導入等</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26,500</td> <td>14,000</td> <td></td> <td></td> <td>12,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地球温暖化対策事業（26,500千円／29,021千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	26,500	14,000			12,500
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
26,500	14,000			12,500													

(3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー)

④ 東広島らしさを継承し、創造できるまち

事業名	音楽のまちづくりの推進	担当課	企画振興部企画課														
<p>1 事業の目的 平成21年10月にとりまとめた「音楽のまちづくり構想」を進めるとともに本市の音楽文化の振興を図るため、引き続きジュニアオーケストラ設立準備クラスを運営していきます。平成26年度完成予定の市民ホールの中核的な事業として活躍するよう育てていきます。</p> <p>2 事業の概要 〔ジュニアオーケストラ設立準備クラス〕</p> <p>(1)対象者 市内在住の小学生から高校生まで</p> <p>(2)練習 土曜日・日曜日の2時間、月2～3回程度</p> <p>(3)練習会場 広島大学、市民文化センターほか</p> <p>(4)指導者 広島大学、エリザベト音楽大学、民間指導者、広島交響楽団ほか</p> <p>(5)演奏会 年1回程度</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,705</td> <td></td> <td></td> <td>4,600</td> <td>7,105</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学連携推進事業（11,705千円／16,095千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	11,705			4,600	7,105
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
11,705			4,600	7,105													

事業名	【新規・元気創造】美術館機能のあり方検討	担当課	生涯学習部文化課														
<p>1 事業の目的 開館30年を経た市立美術館の老朽化・狭隘化に伴い、今後の美術館機能や整備等のあり方を模索して行く上での検討資料を得るため、基礎調査を行います。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 美術館機能の現状と課題を整理し、今後の方向性を検討するとともに、必要となる概算経費等を試算します。</p> <p>(2)主な調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現施設の現状と課題 ・ 本市にふさわしい美術館機能のあり方 ・ 整備のための諸条件・可能性の検討 ・ 整備案の検討 ・ 今後の検討課題 <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※美術館管理運営事業（1,000千円／22,452千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,000				1,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,000				1,000													

(3 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー)

(4 東広島らしさを継承し、創造できるまち)

事業名	景観形成の推進	担当課	都市部都市整備課															
<p>1 事業の目的 白市地区の景観保全に配慮した建築物の修景整備に対する検討など、歴史的な街並みの保全・活用に努め、地域の特色や文化的景観に配慮した魅力あるまちづくりに取り組みます。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み 散策道の整備 L=350m</p> <p>(2)事業計画等 ①整備経緯 H18~H19 街かど広場整備 H19~H21 展望広場整備 ②整備計画 ・散策道の整備（道路の美装化） ・案内看板等の設置等</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="143 898 1206 1041"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,050</td> <td>5,000</td> <td></td> <td></td> <td>5,050</td> </tr> </tbody> </table> <p>※景観形成事業（10,050千円／10,150千円）</p>					事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	10,050	5,000			5,050
事業費	財源内訳																	
	国県支出金	地方債	その他	一般財源														
10,050	5,000			5,050														

4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー

① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち

事業名	集落法人の設立支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 過疎化や高齢化に伴い、将来にわたって地域農業を維持していくことが困難になっている現状から、農地の集団化、農業機械・施設投資の軽減、経営の多角化を通じて効率的かつ安定的な農業経営を行うことができる集落法人の設立を支援し、産業として自立できる農業の確立を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 集落法人の経営開始時の経営面積に応じた設立促進補助 (2)事業実施主体 経営面積20ha以上の集落法人（面積特例：園芸作物等導入する場合は経営面積として加算します。） (3)補助額 経営面積10アールあたり30千円 (4)設立見込数 3法人（経営面積計80ha）</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center">24,000</td> <td style="text-align:center">18,133</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align:center">5,867</td> </tr> </tbody> </table> <p>※担い手等育成事業（24,000千円/76,681千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	24,000	18,133			5,867
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
24,000	18,133			5,867													

事業名	農業生産法人の育成	担当課	産業部農村整備課																										
<p>1 事業の目的 農業の担い手である法人への農地の集団化と農業機械の大型化を推進し、高品質・低コストで安定的な法人経営を目指すためには、ほ場の区画整理に併せ、農道・用水路・暗渠排水等を総合的に整備する必要があり、これらの対策として実施される県営事業に対して、負担金を支出するものです。</p> <p>2 事業の概要 (1)平成22年度の取り組み ① 県営西田口地区経営体育成基盤整備事業負担金 舗装工事 L=1.4km・W=4.0m 暗渠排水工事 3ha ② 県営乃美地区経営体育成基盤整備事業負担金 区画整理工事 12ha (2)全体計画</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(単位：千円)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">県営西田口地区経営体育成基盤整備事業負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td style="text-align:center">H18~H23</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align:center">58,100</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(単位：千円)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">県営乃美地区経営体育成基盤整備事業負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td style="text-align:center">H21~H26</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align:center">57,800</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center">19,500</td> <td></td> <td style="text-align:center">17,500</td> <td></td> <td style="text-align:center">2,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※土地改良事業支援事業（19,500千円/82,146千円）</p>				県営西田口地区経営体育成基盤整備事業負担金		期 間	H18~H23	事業費	58,100	県営乃美地区経営体育成基盤整備事業負担金		期 間	H21~H26	事業費	57,800	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	19,500		17,500		2,000
県営西田口地区経営体育成基盤整備事業負担金																													
期 間	H18~H23																												
事業費	58,100																												
県営乃美地区経営体育成基盤整備事業負担金																													
期 間	H21~H26																												
事業費	57,800																												
事業費	財源内訳																												
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																									
19,500		17,500		2,000																									

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	【新規】市民農園の開設支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 農地の維持保全管理と耕作放棄地の抑制を図るとともに、都市住民に対して身近なアグリライフを楽しむ場を提供することにより農業理解の促進を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 市民農園開設に必要な施設整備（灌水施設の整備、農園整備、看板の設置など）に対する補助 (2)事業実施主体 農業者等 (3)補助額 開設費の1/2以内（1施設あたり500千円を限度） (4)開設見込数 4地区程度</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地域農政推進対策事業（2,000千円/36,832千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	2,000				2,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
2,000				2,000													

事業名	【新規】耕作放棄地解消活動への支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 農区長を中心とした地域における住民組織等が主体となつて行う耕作放棄地の再生作業、土づくり、景観作物等の作付けなど耕作放棄地の解消及び景観保全活動を支援し、耕作放棄地の解消を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 耕作放棄地の再生作業や土づくり、景観作物の作付けなどの耕作放棄地解消活動に対する補助 (2)事業実施主体 農区長を中心とした地域住民組織等（個人での取組を除きます。） (3)対象農地 農業振興地域内の農用地区域以外にある農地 ※国の耕作放棄地解消対策事業の対象とならない農地を対象として実施します。 (4)補助額 10アールあたり30千円（1組織あたり100千円を限度） ※取組み初年度のみ</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地域農政推進対策事業（1,000千円/36,832千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,000				1,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,000				1,000													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	【新規】農業外企業参入への支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 農業外企業が有する優れた経営ノウハウや資本力を活用し、地域との連携のもと新たな産地づくりや地域の担い手の育成・確保をすすめるため、農業外企業の参入を促進します。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 農業外企業が農業参入する場合に必要な施設・機械等の整備に対する補助</p> <p>(2)事業実施主体 ・新たに農産物の生産を行う企業 ・農業参入計画の承認時に、農用地等の権利を取得している又は事業実施年度中に取得することが確実と見込まれる企業</p> <p>(3)補助率 3/9以内 ※予算の範囲内</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30,000</td> <td>20,000</td> <td></td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※担い手等育成事業 (30,000千円/76,681千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	30,000	20,000			10,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
30,000	20,000			10,000													

事業名	【新規・元気創造】地域農産物直売所設置への支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 地域農業者が主体となって開設する小規模な農産物直売所の設置を支援することにより、野菜の生産意欲を高め、生産量の増加さらには東広島流通センターへの出荷を促進し、地産地消の推進を図るとともに、地域の活性化と連帯感の醸成に資するものです。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 農産物直売所の設置に必要な施設設備の整備に対する補助</p> <p>(2)事業実施主体 地域の農業者で組織する団体 (原則として1小学校区につき1箇所とし、公設又はJAの直売所が設置されている地域を除きます。また、販売を業として行う者を除きます。)</p> <p>(3)補助率 (額) 開設費の1/2以内 (1施設あたり500千円を限度)</p> <p>(4)開設見込数 4施設程度</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地域農政推進対策事業 (2,000千円/36,832千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	2,000				2,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
2,000				2,000													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	【新規・元気創造】担い手育成農業機械整備への支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 担い手の核となる集落法人等の農業機械整備を支援することにより、生産コストの低減や農作業の効率化を図るとともに、園芸作物や土地利用型作物（麦・大豆・そば・飼料用米等）への取り組みを促進し、農業経営の収益力を向上させ、担い手の育成・確保の推進と、食料の安定供給・食料自給率の向上を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 担い手による米・土地利用型作物用の農業機械整備に対する補助（国・県補助対象の機械を除きます。） (2)事業実施主体 集落法人、農業者で組織する営農団体 (3)補助率（額） 購入費又はリース料総額の1/2以内（1集落法人・団体あたり2,000千円を限度）</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※担い手等育成事業（12,000千円/76,681千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	12,000				12,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
12,000				12,000													

事業名	【新規】畜産防疫対策への支援	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 配合飼料の高騰や燃油の高騰により経営状況が悪化する中、家畜への予防接種が行なわれず、牛の異常産や呼吸器病の発生が経営上の損失になることから、予防接種に係る費用について支援するものです。</p> <p>2 事業の概要 (1)対象家畜及び頭羽数 ① 和牛、乳牛 … 1,000頭（母牛） ② 鶏 … 38,000羽 (2)補助内容 ① 和牛、乳牛（母牛） 1回あたりの予防接種経費の1/2以内の補助（上限額：700円） （対象薬剤：牛異常産三種（アカバネ病、アイノウイルス感染症、チュウザン病）混合ワクチン） ② 鶏 NDアピVG/GAなどの生ワクチン購入費の1/2以内の補助（上限額：315円） （対象薬剤：NDアピVG/GA、ニューカッスル病、ND-S）</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>712</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>712</td> </tr> </tbody> </table> <p>※畜産振興事業（712千円/4,910千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	712				712
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
712				712													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	【新規・元気創造】有害鳥獣緊急特別対策	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 有害鳥獣（イノシシ等）による農作物被害を減少させ、市内で農林業を営む方の耕作意欲等の向上を図ります。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>(1) 鳥獣の個体数調整</p> <p>① 捕獲指示による捕獲強化</p> <p>② 捕獲器購入による捕獲強化</p> <p>③ 捕獲器購入補助による捕獲強化</p> <p>(2) 鳥獣の侵入防止</p> <p>① 個人が取り組む侵入防護柵の設置補助強化</p> <p>新 ② 複数人及び地域等で取り組む侵入防護柵の設置補助</p> <p>③ 後継者の育成</p> <p>新 狩猟免許に係る講習会、試験手数料の補助</p> <p>(4) 啓発活動</p> <p>新 イノシシの専門家による講演会の実施</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,481</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10,481</td> </tr> </tbody> </table> <p>※有害鳥獣対策事業（10,481千円／28,043千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	10,481				10,481
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
10,481				10,481													

事業名	【新規】三津湾の漁場再生	担当課	産業部農林水産課														
<p>1 事業の目的 豊かな森で作られる「フルボ酸鉄」は、海藻や植物プランクトンにとって必要な栄養源となっていますが、森の荒廃などの影響で海へ流れ込む量が少なくなっています。このような状況から、①干潟のヘドロの解消、②藻場の再生、③魚貝類の漁獲量の増大を目的に、「フルボ酸鉄」と同じ働きを持つと考えられている「鉄炭団子」の効果及び有効性について調査研究を行います。</p> <p>2 事業の概要 広島大学へ「鉄炭団子」の有効性について、調査研究委託を行います。</p> <p>■調査研究内容 三津湾における「鉄炭団子」の有効性及び魚介類への効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藻場の再生及び増殖 ・魚介類の増殖 ・カキ養殖への効果 <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※漁場環境整備事業（2,100千円／2,646千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	2,100				2,100
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
2,100				2,100													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	【新規】自動車技術開発への支援	担当課	産業部産業振興課														
<p>1 事業の目的 本市産業の基盤を支えるものづくり企業の競争力強化を図るため、次世代自動車技術研究会が実施する事業に要する経費を補助するものです。次世代自動車技術研究会は、東広島商工会議所が中心となり、次世代自動車に必要とされる技術の研究開発を推進するため、市内の自動車関連企業、大学、公設試験研究機関等とともに設立した組織です。</p> <p>2 事業の概要 (1)補助金の対象となる事業の内容（平成22年度予定） ①普及促進・調査事業 市内ものづくり企業に対する次世代自動車技術の普及促進セミナーを開催するとともに、市内企業が取り組むべき研究課題を調査します。 ②共同研究プロジェクト支援事業 産学官で開発チームをつくり研究開発等を実施します。</p> <p>(2)補助率 3/4以内</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※中小企業事業高度化支援事業（9,000千円/20,016千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	9,000				9,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
9,000				9,000													

事業名	企業誘致の促進	担当課	産業部産業振興課														
<p>1 事業の目的 企業の誘致は、税収面や雇用面などの貢献度が高く、地域経済に与える影響が大きいいため、企業誘致を推進します。また、受け皿である産業団地の分譲用地が少なくなっているため、新たな産業団地の整備を進めます。</p> <p>2 事業の概要 (1)企業立地助成金交付 申請予定件数16件 (2)企業誘致活動 新① 企業誘致情報の収集 県外企業を誘致するため、アンケート調査やヒアリングなどを実施し、情報収集等を行います。 新② 企業誘致用シティセールスパンフレット作成 本市のイメージ・知名度の向上に結びつく「魅力ある市」を内外に向け情報発信・アピールするパンフレットを作成し、シティセールスの視点から企業誘致を進めます。</p> <p>(3)産業団地の整備 吉川工業団地北地区での産業団地整備（債務保証954,420千円）</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>159,166</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>159,166</td> </tr> </tbody> </table> <p>※企業誘致促進事業（159,166千円/159,166千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	159,166				159,166
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
159,166				159,166													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	緊急雇用対策事業の拡充	担当課	産業部産業振興課
-----	-------------	-----	----------

1 事業の目的

国のふるさと雇用再生特別基金事業及び緊急雇用創出基金事業に呼応した、広島県が造成する基金を活用し、地域における雇用機会の創出を図ることを目的とします。

2 事業の概要

(1)ふるさと雇用再生特別基金事業（雇用失業情勢が厳しい地域において、地域の実情や創意工夫に基づき、地域求職者等を雇い入れて雇用機会を創出する事業）

	事業費（千円）	雇用人数 ※（ ）は新規の雇用者数
・日本語教室開催事業	5,491	1（1）
・多世代交流・支援センター運営モデル事業	23,000	7（5）
・農業機械共同利用経営高度化支援事業	4,394	1（1）
合 計（3事業）	32,885	9（7）

(2)緊急雇用創出基金事業（解雇や離職を余儀なくされた非正規雇用者等の生活の安定を図るため、次の雇用までのつなぎの雇用・就職機会を創出する事業）

・安全安心パトロール事業	13,209	8（6）
・ブロードバンドゼロ地域解消に関する調査及び加入促進業務	1,550	2（2）
新 ・住民自治協議会設立支援事業	29,838	10（4）
新 ・公共交通バリアフリー調査事業	7,172	10（6）
新 ・公共施設活用事業	4,296	4（4）
新 ・農用地情報整理更新事業	1,790	1（1）
新 ・自動車産業の革新的新事業展開調査事業	9,772	3（2）
新 ・求人開拓事業	5,390	2（2）
新 ・職業能力ニーズ調査事業	9,285	4（3）
新 ・観光地及び観光客動態調査事業	2,253	2（2）
・道路現況調査業務	1,085	2（2）
・受益者負担金等データ入力事務	4,296	2（2）
・公共下水道マンホール施設点検事業	1,074	2（2）
新 ・出土文化財活用基盤整備事業	13,407	7（6）
新 ・中央図書館コーナー新設・整備及び図書整理事業	4,296	2（2）
合 計（15事業）	108,713	61（46）
総 合 計（18事業）	141,598	70（53）

3 平成22年度予算額

（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
141,598	141,598			

※緊急雇用対策事業（141,598千円／141,598千円）

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

(① 地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち)

事業名	【新規】就職・再就職への支援	担当課	産業部産業振興課														
<p>1 事業の目的 市内(ハローワーク広島西条管内)の有効求人倍率は0.5台に留まっており、雇用失業情勢は改善していません。そのため、市民を対象とした新たな雇用対策として、就職に結び付ける職業訓練・就職支援講習に取り組むものです。</p> <p>2 事業の概要 就職・再就職を希望する市民を対象に、東広島地域職業訓練センターが実施する企業からニーズの高い分野の職業訓練、及び就職支援講習を受講していただきます。職業訓練センターは技能講習だけでなく、無料職業紹介事業の認可をとっており、独自で就職のあっ旋をすることができるので、研修終了後に受講生の就職に結び付けることができます。 市は、技能講習費用の一部と受講生募集の広報費用を東広島地域職業訓練センターに助成します。</p> <p>(講習内容) パソコン資格取得講座(ワード・エクセル3級)、フォークリフト技能講習、玉掛け技能講習 ガス溶接技能講習、アーク溶接技能作業特別教育、自由研削砥石特別教育の6講座(定員:各20人)</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,253</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,253</td> </tr> </tbody> </table> <p>※職業能力開発助成事業(3,253千円/5,142千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,253				3,253
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
3,253				3,253													

(② 大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち)

事業名	【新規】ものづくり開発系人材定着事業への支援	担当課	産業部産業振興課														
<p>1 事業の目的 市内製造業の競争力の源泉である「開発力」の維持・強化を人材面から支援するとともに、大学生等の市内企業への定着促進を図るため、市内に開発拠点を有する中小企業者が市内の理工系学部を有する大学と連携して行う開発系人材の育成・確保を目的とするインターンシップ事業に対し、事業費の一部を助成するものです。</p> <p>2 事業の概要 (1)補助対象者 市内に開発拠点を有する中小企業者であって、市内の理工系学部を有する大学と連携して、開発系人材の育成・確保を目的としたインターンシップ事業を実施する者 (2)対象となるインターンシップ ・インターンシップの期間が1か月以上 ・学生の従事する業務が開発に係るもの ・学生の育成について十分な計画を有している (3)補助対象経費及び補助金額 ・指導員・学生に対して支払う人件費等:5千円(1日定額/1人)×日数(1件あたり300千円限度) ・学生の開発業務に要する経費:補助対象経費の1/2以内(1件あたり300千円限度)</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,800</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>※産業人材育成・定着促進事業(1,800千円/8,397千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,800				1,800
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,800				1,800													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

③ にぎわいのある拠点のあるまち

事業名	市役所新庁舎の建設	担当課	財務部管財課																										
<p>1 事業の目的 現在の市役所本庁は、昭和45年に建設された本館をはじめ、敷地内に5つの分館、敷地外に3つの民間事務所を借り受けるなど、事務室の分散化が進み、市民の利便を損なうだけでなく事務効率も低下しています。 本事業では、こうした状況に対応するため、新館(延床面積約14,600㎡)を建築するとともに、既存庁舎(北館：延床面積約2,400㎡)を活用し、市役所本庁機能の刷新を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1) 平成22年度の取り組み ①庁舎実施設計業務 121,800千円 ②電波障害調査 2,500千円 (2) 全体計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>H21～H25</th> <th>H21～H22</th> <th>設計業務、電波障害調査など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>約54億円</td> <td>H23～H24</td> <td>新館建築工事、既存庁舎解体工事など</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>H25</td> <td>外構工事など</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>124,300</td> <td></td> <td>110,000</td> <td>14,300</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※庁舎建設事業(124,300千円/139,754千円)</p>				期間	H21～H25	H21～H22	設計業務、電波障害調査など	事業費	約54億円	H23～H24	新館建築工事、既存庁舎解体工事など			H25	外構工事など	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	124,300		110,000	14,300	
期間	H21～H25	H21～H22	設計業務、電波障害調査など																										
事業費	約54億円	H23～H24	新館建築工事、既存庁舎解体工事など																										
		H25	外構工事など																										
事業費	財源内訳																												
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																									
124,300		110,000	14,300																										

事業名	市民ホールの建設	担当課	企画振興部企画課														
<p>1 事業の目的 市民ホール建設基本構想(平成21年度策定)に基づき、基本計画を策定し、平成26年度内の開館を目指します。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 専門家等で構成する基本計画策定委員会及び公募による市民で構成する市民検討委員会において協議を重ねるとともに、先進地視察等による事例研究を行い、市民協働の手法を取りいれながら基本計画等を策定します。 (2)各種委員会の実施等 ①市民検討委員会 5回 ②計画策定委員会 4回 (3)計画策定支援等業務委託 ①基本計画策定業務 ②計画策定委員会・市民検討委員会開催支援業務</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13,926</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13,926</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市民ホール建設事業(13,926千円/14,881千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	13,926				13,926
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
13,926				13,926													

(4 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー)

④ 交流が活発なまち

事業名	【新規・元気創造】東広島市シティセールス戦略プランの策定	担当課	企画振興部企画課														
<p>1 事業の目的 全国的な人口減少下の中、本市でも、定住人口・交流人口の増加を目指し、企業立地を促進するなど、都市の活力を持続的に維持し、活性化させる必要があります。まちづくりの指針となる第四次総合計画基本計画において本市の多様な地域資源を対外的に積極的に情報発信することとしています。 合併後5年の節目を迎えることから、全市で一体感をもって都市イメージ向上に向けた戦略的指針を策定していきます。</p> <p>2 事業の概要 本市の都市イメージの向上を図り、市外から人や企業などを呼び込むための仕掛けや仕組みづくりといった様々な推進方策を東広島市シティセールス戦略プラン策定によって体系化し、一体的に推進していきます。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,652</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7,652</td> </tr> </tbody> </table> <p>※企画調整事業 (7,652千円/10,857千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	7,652				7,652
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
7,652				7,652													

事業名	【新規・元気創造】観光力の創造	担当課	産業部商業観光課														
<p>1 事業の目的 本市への観光客の受入れ体制（地域連携）づくりと観光資源を活かした新たな商品の造成を促し、地域が主体となった新たな観光力を創造し、観光客の増加による市の活性化を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)内容 専門的な知識を持つ事業者に業務を委託し、次の事業を行います。 ・現在の観光のトレンドなど全国の地域の取り組みを紹介する専門家による学習会の開催 ・地域の観光関係者や住民を対象としたワークショップによる新たな観光商品の造成 ・ワークショップで造成した観光商品のプロモーションと検証 (2)開催回数 学習会1回程度、ワークショップ5回程度、検証会1回程度</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※観光振興事業 (3,000千円/52,936千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,000				3,000
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
3,000				3,000													

5 新たな発想を活かした自立と協働のまち ー自立のまちづくりー

① 市民と行政のパートナーシップづくり

事業名	市民協働のまちづくり行動計画の推進	担当課	企画振興部地域政策課
<p>1 事業の目的 「市民協働のまちづくり指針」で定めた推進方策を実現するために、市が取るべき具体的事業を推進し、市民と行政が力をあわせ、ともに魅力あるまちづくりを目指します。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>新 (1) 住民自治協議会設立支援（緊急雇用創出基金事業に掲載） 「市民協働のまちづくり行動計画」に基づき、地域団体との調整やワークショップを経て、小学校区単位での「住民自治協議会」の設立を支援していきます。</p> <p>新 (2) 住民自治協議会設立支援補助金 住民自治協議会の設立を促進するため、各地区における設立に向けた取り組み及びその活動基盤の整備に対し支援するものです。 申請予定件数 10件程度</p> <p>(3) 市民協働のまちづくり活動応援補助金 市民協働の多様な担い手（地縁組織、NPO、ボランティア、企業、学生等）を充実させ、その活動を活性化させることを目的とした支援です。 ①初期活動支援 ②地域活動発展支援 ③企業の地域社会貢献活動支援 ④学生のまちづくり支援 ⑤ひとづくり支援</p> <p>新 (4) 市民協働のまちづくり地域活性化施設等整備補助金 市内で活動する団体等が、自主的・主体的に企画・実施する施設等の整備事業で、市民と市内のまちづくり活動の充実・活性化につながる事業に対する支援です。 ①まちなかの市民活動や地域コミュニティ活動の促進につながる事業 ②中心市街地の活性化につながる事業 ③地域資源を活用したまちの活性化事業</p> <p>新 (5) まちづくり応援資金募集（ふるさと寄附金） ①ふるさと納税特典の新設 ②ふるさと寄附金等チラシ・ポスターによる周知</p> <p>(6) ICTユビキタス市民活動情報サイト ①市民活動情報サイト市民検討委員会の開催 2回程度 ②市民活動情報サイト学生支援隊による活動 10回程度 ③規定等印刷 ④ASPサイト運営保守</p> <p>新 (7) 市民活動保険制度 市内で活動を行っている住民自治協議会、市民活動団体等の活動中における不測の事故にかかる賠償・傷害補償等に対応した保険制度を新設します。</p>			
<p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p>			
事業費	財源内訳		
	国県支出金	地方債	その他 一般財源
24,231			19,000 5,231
<p>※市民協働推進事業（24,231千円／29,052千円）</p>			

(5) 新たな発想を活かした自立と協働のまち ―自立のまちづくり―

(1) 市民と行政のパートナーシップづくり

事業名	情報通信基盤の整備	担当課	企画振興部市政情報課																																		
<p>1 事業の目的 本市における情報格差を是正するため、平成21年度から超高速通信網が提供されていない地域を対象に、光ファイバー回線を敷設し、市内全域における超高速インターネット環境の整備を段階的に行い、併せて地デジ難視聴対策も実施します。</p> <p>2 事業の概要 整備エリアは採算性などの関係により民間事業者による整備が将来においても困難である地域が対象です。市が光ファイバーの敷設を行い、光インターネットは(株)エネルギー・コミュニケーションズ、またケーブルテレビ放送はKAMONケーブルテレビがサービスを提供する「公設民営」方式で運営します。</p> <p>(1)平成22年度の取り組み 2期・3期整備エリアの引込線工事</p> <p>(2)全体計画 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1期整備エリア</th> <th>2期整備エリア</th> <th>3期整備エリア</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域</td> <td>志和・福富・安芸津 全域</td> <td>西条・八本松・河内 の一部</td> <td>高屋の一部、 豊栄全域</td> <td></td> </tr> <tr> <td>期間</td> <td>H21～H22</td> <td>H21～H22</td> <td>H21～H22</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,208,848</td> <td>856,986</td> <td>574,711</td> <td>2,640,545</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>203,973</td> <td></td> <td>193,700</td> <td></td> <td>10,273</td> </tr> </tbody> </table> <p>※情報通信基盤整備事業 (203,973千円/362,231千円)</p>					1期整備エリア	2期整備エリア	3期整備エリア		地域	志和・福富・安芸津 全域	西条・八本松・河内 の一部	高屋の一部、 豊栄全域		期間	H21～H22	H21～H22	H21～H22	計	事業費	1,208,848	856,986	574,711	2,640,545	事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	203,973		193,700		10,273
	1期整備エリア	2期整備エリア	3期整備エリア																																		
地域	志和・福富・安芸津 全域	西条・八本松・河内 の一部	高屋の一部、 豊栄全域																																		
期間	H21～H22	H21～H22	H21～H22	計																																	
事業費	1,208,848	856,986	574,711	2,640,545																																	
事業費	財源内訳																																				
	国県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
203,973		193,700		10,273																																	

(2) 信頼される行政経営

事業名	【新規】第4次行政改革への取り組み	担当課	総務部総務課														
<p>1 事業の目的 第1次～3次の行革の取組みを踏まえ、さらなる財政基盤の安定、地域の課題解決、市民生活の向上、市民満足度の向上を目指して、平成22年4月1日から3年間の第4次行政改革を推進します。</p> <p>[第4次行政改革の概要] ○改革の視点 「選択と集中」、「市民起点」、「経営感覚」をより重視する取組み ○基本戦略 取組項目をマネジメント改革、コンプライアンス改革、ガバナンス改革に区分し、実施。 ○新たな改革手法 現場改善運動、事業ユニット分析、部局長マニフェスト(実行宣言)など</p> <p>2 事業の概要 (1)事業ユニット分析の指導及び助言 年6回、有識者4人〔謝礼、費用弁償〕 (2)有識者からの行政改革助言 年4回、有識者1人〔謝礼、費用弁償〕 (3)経営分析等職員研修 行政改革担当職員派遣〔旅費、負担金〕、経営分析研修開催〔委託料〕</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,881</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,881</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総務一般事務 (1,881千円/16,002千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	1,881				1,881
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
1,881				1,881													

(5 新たな発想を活かした自立と協働のまち ―自立のまちづくり―)

(2 信頼される行政経営)

事業名	【新規】市有建物営繕基本計画の策定	担当課	財務部営繕課														
<p>1 事業の目的 本市では800を超える膨大な施設を保有しており、今後老朽化が進み、維持管理費も一層増大することが想定され、また施設の建替等により、多額の費用負担を必要とする時期が来る可能性があります。 これらに対応するため、計画的に施設整備を行い、市有施設を効率的に管理し効果的に活用するための方針等を策定します。</p> <p>2 事業の概要 市有建物営繕基本計画の策定 (計画の内容) ① 市有施設の基本情報、施設管理費、稼働状況等の情報整理 ② 市有施設の用途、規模、地域ごとの現状分析 ③ 市有施設活用ガイドラインの策定 (保有継続、転用、処分する施設を区分するためのガイドライン)</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>38,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>38,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>※公共施設活用事業 (38,600千円/39,374千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	38,600				38,600
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
38,600				38,600													

事業名	【新規】納税案内センターの設置	担当課	財務部収納課 福祉部国保年金課														
<p>1 事業の目的 人材派遣により、支払い案内業務のノウハウを習得したオペレーターによる現年市税の自主納付の呼びかけを行うことにより、より一層の市税債権確保を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)業務体制：指導管理者1名、オペレーター2名を配置 (2)期間：平成22年7月1日から平成23年3月31日 (9ヶ月) (3)就業時間：月・水・金 9：00～17：00 火・木 13：00～20：00 第2・第4日曜日 9：00～17：00 (4)設置場所：収納課内にセンター開設 (5)対象者：現年未納者で未納額100千円未満の者を基本とします。 (6)推定効果：約36,000千円の増収を見込みます。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,931</td> <td>2,678</td> <td></td> <td></td> <td>8,253</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市税収納事務 (7,105千円/52,181千円) 国民健康保険特別会計 (事業勘定) 保険税収納事務 (3,826千円/23,600千円)</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	10,931	2,678			8,253
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
10,931	2,678			8,253													

(5 新たな発想を活かした自立と協働のまち ―自立のまちづくり―)

(2 信頼される行政経営)

事業名	【新規】事務事業評価の実施	担当課	企画振興部企画課														
<p>1 事業の目的 本市が実施する事務事業の内容、成果及び事業費を明らかにして、行政経営の透明性の向上させることにより、市民に対する説明責任を果たします。また、研修を通して市職員の行政経営意識の向上を図ります。</p> <p>2 事業の概要 (1)事務事業別決算成果報告書の作成 東広島市総合計画実施計画（平成21年度→平成23年度）に掲載した約300の事務事業を対象に、事務事業ごとの内容、成果、事業費及び評価を記載した報告書を作成します。また、この報告書を決算時の資料として公開します。 (2)職員研修の実施等 NPM（ニューパブリックマネジメント）や行政評価に関して、全職員を対象とした研修を実施します。また、事務事業ごとに必要な職員数等を明示するため、先進地域等の研究を進めます。</p> <p>3 平成22年度予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="4">財源内訳</th></tr><tr><th>国県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th><th>一般財源</th></tr></thead><tbody><tr><td>735</td><td></td><td></td><td></td><td>735</td></tr></tbody></table> <p>※総合計画推進事業（735千円/2,880千円）</p>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	735				735
事業費	財源内訳																
	国県支出金	地方債	その他	一般財源													
735				735													

平成22年度東広島市水道事業会計予算(案)の概要

1 予算(案)の特徴

(単位：千円)

①安全な飲料水の確保

安心

安全で良質な水を安定的に供給するという水道事業の使命を果たすべく、水質管理の強化を図るほか、新たに水源監視業務に取り組み、水質異常の早期発見に努めます。

○ 水質検査、管末水質監視	57,200
○ 浄水場管理、巡回点検	16,288
新 水源監視	1,672

②水道施設の整備・更新

安定

要望に基づき、真に給水を必要としている地域の配水管整備等を行います。また、重要度の高い施設の点検を日常的に行うとともに、今後の計画的な施設更新の実現のため更新計画を策定するほか、緊急時対策としての配水池の増設など、施設の整備及び更新を行います。

○ 上水道拡張工事（配水管布設9地域）	189,105
新 八本松第2配水池築造（電気・機械設備工事を含む）	140,000
○ 管路更新	131,080
○ 施設更新計画策定	6,900
新 管路更新・耐震化事業事前評価	5,300
○ ポンプ所等施設点検	5,137

③水道事業経営の健全化

持続

経営基盤の強化に向け、有収率向上のための漏水調査を行うとともに、経営の更なる健全化、効率化を目指します。

○ 一般会計から簡易水道事業への繰入れ（基準外）	134,210
○ 建設改良費の積立て（平成21年度剰余金による見込み）	150,000
○ 漏水調査、管路緊急診断	4,598

2 予算(案)の規模

(1) 業務予定量

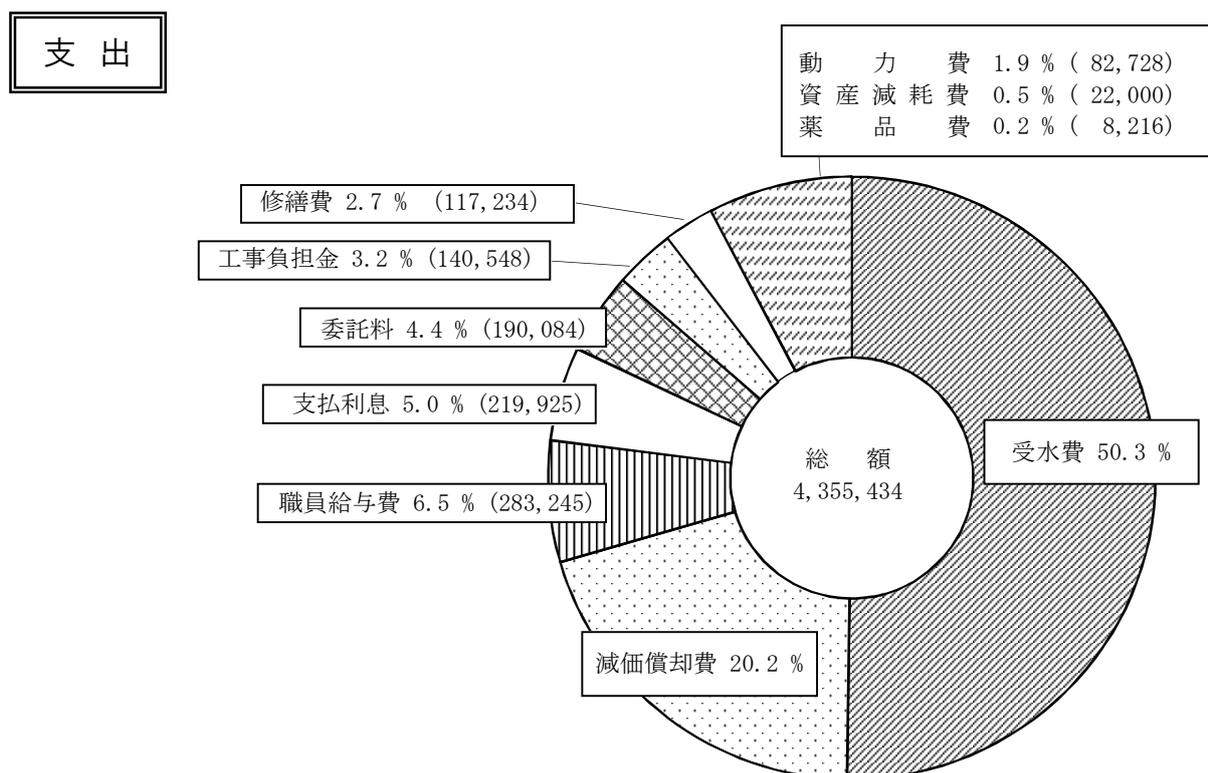
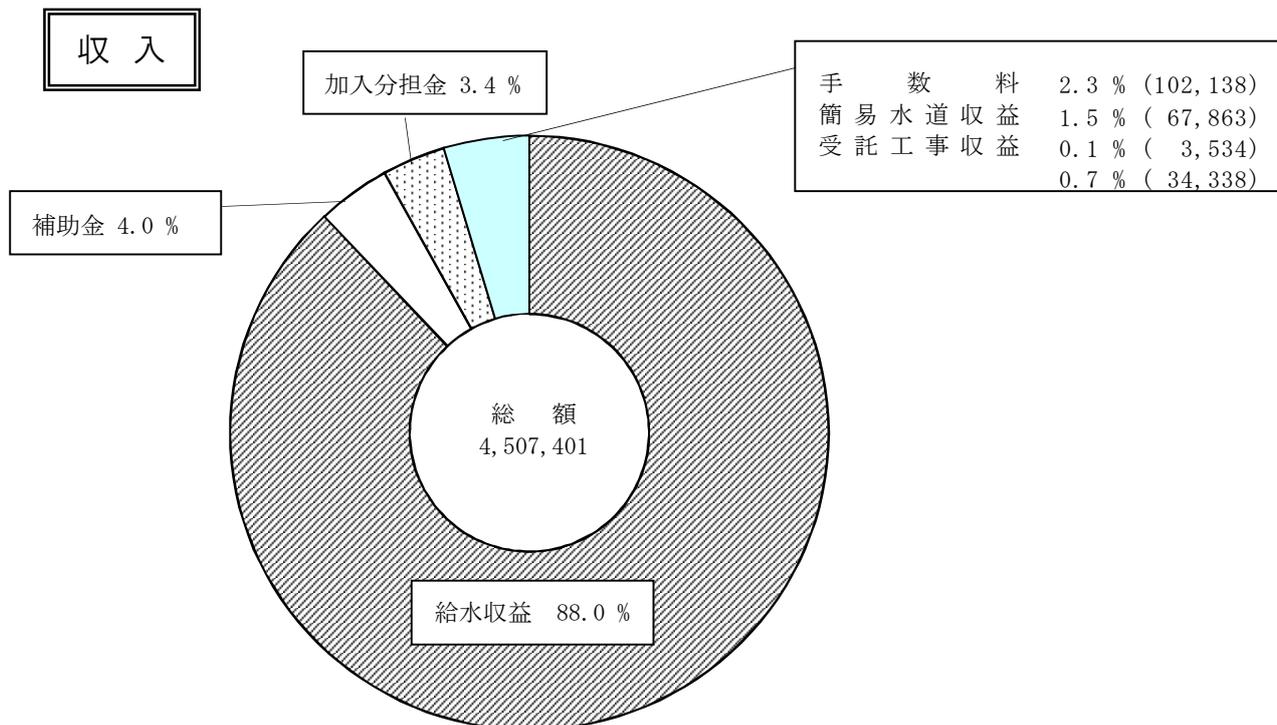
	平成22年度	平成21年度	増減	
			数値	率(%)
給水戸数(戸)	67,524	65,519	2,005	3.1
年間総配水量(m ³)	17,240,103	17,922,900	△682,797	△3.8
一日平均配水量(m ³)	47,233	49,104	△1,871	△3.8
(うち県用水)(H)	(44,378)	(43,915)	(463)	(1.1)
給水人口(人)	151,433	150,310	1,123	0.7
普及率(%)	83.0	82.1	0.9	

(2) 収益の収入及び支出予算構成図

◎収益の収入及び支出

(単位：千円)

区 分	平成22年度	平成21年度	増 減	
			数 値	率 (%)
水道事業収益	4,507,401	4,695,646	△ 188,245	△ 4.0
水道事業費用	4,355,434	4,320,208	35,226	0.8
差 引	151,967	375,438	△ 223,471	



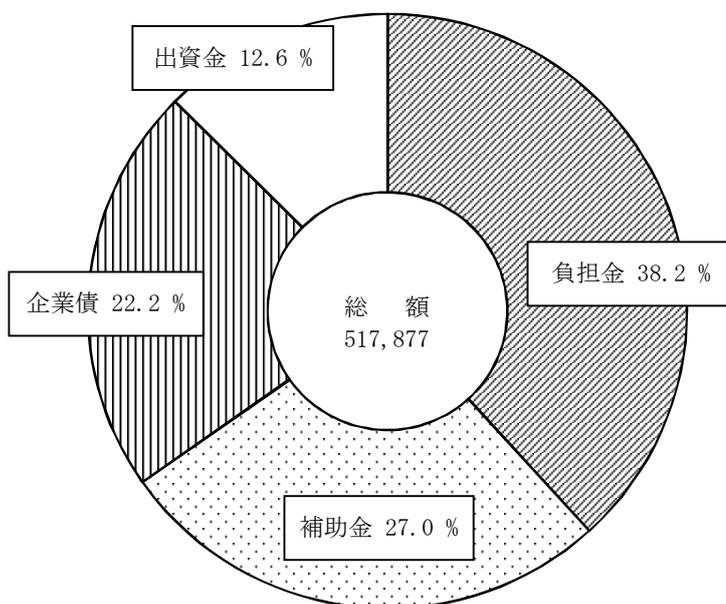
(3)資本的收入及び支出予算構成図

◎資本的收入及び支出

(単位:千円)

区 分	平成22年度	平成21年度	増 減	
			数 値	率(%)
資 本 的 収 入	517,877	1,397,290	△ 879,413	△ 62.9
資 本 的 支 出	1,558,361	2,404,965	△ 846,604	△ 35.2
差 引	△ 1,040,484	△ 1,007,675	△ 32,809	

収 入



支 出

